

小学生（のいる家庭）への学校を通じたアンケート調査票
下北地域魅力再発見セミナーにおけるアンケート調査票
下北地域の活性化に向けた意見交換会におけるアンケート調査票
首都圏シンポジウムにおけるアンケート調査票

Page:1

下北地域広域観光振興プロジェクト
下北の地域資源に関する地域住民意識調査

調査主体：青森県
協力：青森県教育委員会、下北管内市町村教育委員会、むつ青年会議所

◆ アンケートへのご協力をお願いいたします ◆

「下北地域広域観光振興プロジェクト」は、今年度、国が地方再生に向けた総合的な支援策の一つとして実施する「平成19年度 地方再生モデルプロジェクト」に採択されたプロジェクトで、青森県が主体となり、地域の方々の参画を得て行われるものです。

本調査は「下北地域広域観光振興プロジェクト」の一環として行うもので、下北地域の観光資源、地域資源を活かした取り組みについての、地域の皆様の関心・理解を把握し、更なる地域の活性化を図るための参考にさせていただくものです。

お忙しいなかとは思いますが、ご協力のほど、よろしくお願いします。

お問い合わせ先：

青森県下北地域県民局地域連携部地域支援室 主査 長谷川 光昭
青森県むつ市中央 1-1-8 TEL0175-22-1195

調査実施機関：

株式会社ドーコン（総合計画部 浦島、今野）
北海道札幌市厚別区厚別中央1条5-4-1 TEL011-801-1555

○セミナー参加者へ：以下、それぞれの設問につき、別紙の回答用紙にお答えを記入の上、2月29日までに、調査実施機関までファックスしてください。

○小学生のいるご家庭のみなさまへ：以下、それぞれの設問につき、別紙の回答用紙にお答えを記入の上、3月7日までに、お子様を通じて学校へ提出してください。

○意見交換会・首都圏シンポジウム参加者へ：以下、それぞれの設問につき、別紙の回答用紙にお答えを記入して、当日の事務局までお渡しください。

問1 下北地域の観光資源についておたずねします。

（下北地域の主要な観光資源一覧：回答する際に下記の番号で記入してください）

- | | | | | | |
|---------------------------------|-----------------|--------------------|-------------|--------------|-------|
| 1 恐山 | 2 川内溪谷 | 3 湯野川温泉 | 4 薬研溪流 | 5 薬研温泉・奥薬研温泉 | |
| 6 下風呂温泉郷 | 7 大間崎 | 8 仏ヶ浦 | 9 尻屋崎の灯台 | 10 寒立馬 | 11 鯛島 |
| 12 釜伏山展望台 | 13 元祖鳥賊様レース | 14 道の駅かわうち湖 | 15 道の駅わきのさわ | | |
| 16 水源池公園 | 17 海峡いさりび公園 | 18 野牛川レストハウス | 19 ヒバ埋没林 | | |
| 20 津軽海峡文化館アルサス | 21 大間温泉海峡保養センター | 22 大湊ネブタ | | | |
| 23 むつ来さまい館・まさかりプラザ | 24 田名部まつり | 25 大畑まつり（大畑八幡宮例大祭） | | | |
| 26 むつ市海と森ふれあい体験館 | 27 川内八幡宮例大祭 | 28 脇野沢夏祭り | | | |
| 29 箭根森八幡宮例祭典 | 30 大間鉄道メモリアルロード | 31 海峡サーモンレース | | | |
| 32 ペこもち作り体験 | 33 恐山大祭・秋詣り | 34 いか釣り体験 | 35 ふのり採り体験 | | |
| 36 その他（番号とあわせて回答欄に具体的に記述してください） | | | | | |

問1-1：あなたが知っている下北地域の観光資源は何ですか。

問1-2：あなたがこれまでに訪れた（体験した）ことのある下北地域の観光資源は何ですか。

問1-3：あなたがお勧めする下北地域の観光資源は何ですか。

問2：下北地域の自然・文化・歴史等が凝縮された「下北かるた」についておたずねします。

下北かるたとは？

「下北かるた」は、次代を担う子供たちに郷土下北をよく知ってもらい、郷土を愛する心を育てようと、むつ青年会議所が平成6年11月から発行を続けているもので、毎年2月に小学校3年生を対象に「下北かるた大会」を開催しています。



しもきた　と　ふだいちゃん
下北かるた詠み札一覧

① 雲津土蔵 写に伝える 写楽狂 (むつ市)	② 野辺地蔵 狂時を授け 幸夜燈 (野辺地蔵)
③ いっふまでも 風光明媚な 早稲の穂 (下北全域)	④ 早稲に 知らんまん 早稲の穂 (むつ市)
⑤ 海山の 雲みまき 鶴野尻 北風の旗も舞れぬ (むつ市鶴野尻)	⑥ 萩原を 吞んで一服 赤山無敵 (むつ市)
⑦ 赤々と 続く松林 萩原の影 (東通村)	⑧ 風見は 鶴とる 萩の 萩原 (東通村)
⑨ 浮にいきり灯 鶴みに赤旗 赤山無敵 (むつ市大曲町)	⑩ 芥子屋に 芥子が舞う 津軽海 萩原無敵 (大曲町)
⑪ かきまいたつ市 赤んねのまじり 萩原 (むつ市)	⑫ 芥子屋は 萩原の 萩原 (むつ市)
⑬ 赤てみれば いで湯のかおり 萩原の萩 (東通村)	⑭ 芥子屋の 萩をゆらして 萩の萩 (むつ市)
⑮ 黒ソイを 釣って萩の 萩原 (むつ市鶴野尻)	⑯ 萩びきを 写に伝える 野辺地蔵無敵 (野辺地蔵)
⑰ 萩原に 湯の香 萩原 カサシカライ (むつ市川内町)	⑱ 萩原の コマを 萩原 萩原無敵 (むつ市大曲町)
⑲ 古栗原の 萩原の村 萩原の萩の 萩 (むつ市)	⑳ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㉑ ササナだけ 萩原の 萩原 (むつ市)	㉒ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㉓ シンガの 萩原の 萩原 (むつ市)	㉔ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㉕ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㉖ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㉗ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㉘ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㉙ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㉚ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㉛ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㉜ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㉝ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㉞ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㉟ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㊱ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㊲ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㊳ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㊴ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㊵ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㊶ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㊷ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㊸ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㊹ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㊺ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㊻ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㊼ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㊽ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)
㊾ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)	㊿ 萩原の 萩原の 萩原の萩の (むつ市)

発行 的むつ青年会議所
むつ市鶴野尻14-1
〒0173-0201-4360
協力 下北半島活性化研究会
印刷 協同印刷工業株式会社
〒0173-0201-2231

問2-1：「下北かるた」を知っていましたか。

「知っていた」と回答した方は問2-2へ

「知らなかった」と回答した方は問2-2を飛ばして、問3へお進みください。

問2-2：「下北かるた」を体験した(遊んだ)ことがありますか。

問3：下北地域県民局が取り組む「下北かるたプロジェクト」についておたずねします。

下北かるたプロジェクトとは？

下北地域県民局が今年度から取り組んでいる「下北プロジェクト」は、下北かるたを活用することにより、下北を見つめ直し、下北の個性・魅力に気づき、下北に誇りを持つことにより、下北に愛着を持つ人の拡大や、下北の地域づくり活動の活発化を目指す取り組みです。

【下北かるたプロジェクトの具体的取組み】

- ①下北かるたの札を印刷した「下北かるた名刺」(*1)台紙の作成
- ②下北かるたを題材にした「下北を知る講座」の実施
- ③地域住民が考える「下北のイチ押し」をかるたにする「わたしの下北かるたコンテスト」の実施
- ④下北かるたを中心に出題する「下北検定」(*2)の実施

***1 下北かるた名刺とは？**

「下北かるた名刺」とは、下北への誇り、下北への愛着を表現するため、名刺の裏側に「下北かるた」を印刷した台紙のことです。



〔表〕



〔裏〕

***2 下北検定とは？**

「下北検定」は、下北への誇り、下北への愛着を醸成し、再確認するきっかけとして、下北かるたを中心に出題するご当地検定の1つです。

※平成20年2月17日、下北地域県民局が第一回を試行的に実施し、県内初のご当地検定となりました。

問3-1：「下北かるたプロジェクト」を知っていましたか。

問3-2：「下北かるた名刺」を活用したいと思いますか。

問3-3：「下北を知る講座」がお住まいの地域で行われるとしたら、参加したいと思いますか。

問3-4：「下北検定」を知っていましたか。

問3-5：「下北検定」が今後も実施されるとした場合、受験したいと思いますか。

問3-6：今後の活用方策として、「下北かるた」にちなんだ場所44箇所に看板を設置して行う「下北かるたラリー」を企画していますが、もしこの企画が実現したら、ラリーに参加してみたいと思いますか？

問3-7：上記の「下北かるたプロジェクト」での取り組み以外に「下北かるた」について、どのような活用の仕方が考えられますか。

問4：「下北ブランド認証商品」についておたずねします。

下北ブランド認証商品とは？

下北ブランド開発推進協議会員が生産又は販売している商品で、下北地域において生産された農林水産物及び加工品、又は下北地域の特別な生産、製造方法により生産された優良な商品のことです。

認証品には右図のロゴマークがついています。



（下北ブランド認証商品一覧：回答する際に商品についている番号で記入してください）



1 いがー夜干し

原料となるスルメイカにこだわり、もっとも厚くなる10月から12月に青森県内で水揚げされた新鮮なものを使用しています。

- ① 薄切連続するめいがー夜干し (HKT青森産, №25-2111, むつ市)
- ② 生干しいが (HKT青森, №34-2544, むつ市)
- ③ 生干しいが (HKT青森, №34-4137, むつ市)
- ④ 生っぴ (HKTマルモ, №34-6801, むつ市)
- ⑤ 船上生干しいが (白糠漁業協同組合, №46-2211, 白糠町)
- ⑥ 生っぴ (HKTいさりびハウス, №34-6101, むつ市)



2 いがずし

食酢等で調味されたスルメイカの胴肉に、同じく調味されたイカ下足、キャベツ、ニンジン、ショウガ等の野菜を詰め下北地域の伝統的な加工品の一つです。

- ① いがずし (HKT青森, №34-2544, むつ市)
- ② いがずし (HKTマルモ, №34-6801, むつ市)
- ③ いがずし(白) (HKT青森, №24-1297, むつ市)
- ④ いがずし(赤) (HKT青森, №24-1297, むつ市)



3 さけ類調味酒け

下北地域の漁港で水揚げ（養殖を含む。）された新鮮なサケ類を切り身にし、味噌やしょう油等の調味料に漬け込みされた加工品です。

- ① 海城サーモン西京漬 (HKT青森生産組合, №34-6374, むつ市)
- ② 海城サーモン和風漬 (HKT青森生産組合, №34-6374, むつ市)
- ③ 海城サーモン甘辛仕上げ (HKT青森生産組合, №34-6374, むつ市)



4 ヨーグルト

下北地域で生産された生乳を使用し、口当たりのなめらかなヨーグルトです。プレーンタイプのほか、県内産果実で作ったソースをトッピングした製品等があります。

- ① 斗岡牧場のだべるヨーグルト（プレーン）（HKT斗岡牧場, №28-2888, むつ市）
- ② 斗岡牧場ののびヨーグルト（HKT斗岡牧場, №28-2888, むつ市）
- ③ のびヨーグルト青りんごミックス（HKT斗岡牧場, №28-2888, むつ市）
- ④ レイクファーム・ヨーグルト（레이크ファーム販売部, №71-5155, 八ヶ岳町）
- ⑤ レイクファーム・飲むヨーグルト（레이크ファーム販売部, №71-5155, 八ヶ岳町）



5 ナチュラルチーズ

下北地域で生産された生乳を使用し、自社培養の菌で発酵、熟成させた香味良好なナチュラルチーズです。

- ① レイクファーム・カマンベールチーズ（레이크ファーム販売部, №71-5155, 八ヶ岳町）



18 焼き干しいわし

下北地域の漁港で水揚げされたイワシを使用し、丁寧に串にさして焼き上げた製品です。

① 焼きいわし (黒部沢村農産物協会、TEL44-2211、むつ市)



19 焼き干しあじ

下北地域の漁港で水揚げされたアジを使用し、丁寧に串にさして焼き上げた製品です。

① あじ焼干 (黒部沢村農産物協会、TEL44-2211、むつ市)



20 生めん類

地産産物の風味原料を加える等の特別な生産・製造方法によって作られた生めん類です。

① つるあられラーメン (むつ市東部農産、TEL22-3044、むつ市)

② かかわちラーメンはたて根詰 (むつ市川内町農産、TEL42-2301、むつ市)



21 ひばい木工品

青森県産ヒバを用い、木の柔らかい部分を風圧等で削って模様を浮き上がらせた木工品です。

① ひば丸升 (むつ市西協賛センター、TEL22-2035、むつ市)

問4-1:「下北ブランド認証商品」を知っていましたか。

問4-2: これまでに「下北ブランド認証商品」を購入したことがありますか。

※上記で「購入したことがある」と回答した方は問4-3へ。

「購入したことがない」と回答した方は問4-3～問4-6を飛ばして、問4-7へお進みください。

問4-3:「下北ブランド認証商品」を購入した目的は何ですか。

問4-4:「下北ブランド認証商品」で購入したことがあるものはどれですか。

問4-5:「下北ブランド認証商品」を実際に購入してみたの感想を教えてください。

問4-6:「下北ブランド認証商品」を購入したのは、認証商品だから買ったのですか。

問4-7:「下北ブランド認証商品」について、どのような印象を持ちますか。

問4-8: 購入しようと思う商品について「下北ブランド認証商品」と非認証商品が存在する場合、どちらを選択しますか。

問4-9:「下北ブランド認証商品」を地域の優れた産品としてブランド力を高めていくために最も必要だと思うことは何ですか。

下北の地域資源に関する地域住民意識調査
アンケート回答票（返信FAX送信票）

TO: 011-801-1556

株式会社ドーコン 総合計画部（浦島、今野）宛

回答記入欄

※選択肢のボックスは、あてはまるものにレ印をつけてください。

※その他、指示の通りにご記入ください。

性別	☐ 男性 ☐ 女性		
年齢	☐ ～20歳 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70歳～		
居住地	（ ）市・町・村		
問1-1 複数回答可	G選択肢の番号を記入してください		問1-2 複数回答可
			G選択肢の番号を記入してください
問1-3 複数回答可	G選択肢の番号を記入してください		(お選びする理由を具体的に書いてください)
問2-1 1つ選択	☐ 知っていた ☐ 知らなかった	問2-2 1つ選択	☐ 体験した（遊んだ）ことがある ☐ 体験した（遊んだ）ことがない
問3-1 1つ選択	☐ テレビ・新聞等の報道を見て知っていた ☐ 市町村広報誌を見て知っていた ☐ 人から聞いて知っていた ☐ 知らなかった		
問3-2 1つ選択	☐ 積極的に活用したい ☐ 試しに使ってみたい ☐ 活用したいと思わない		
問3-3 1つ選択	☐ 積極的に参加したい ☐ 都合がつけば参加してみたい ☐ 参加しない		
問3-4 1つ選択	☐ 知っていた ☐ 知らなかった	問3-5 1つ選択	☐ 受験したい ☐ 受験しない
問3-6 1つ選択	☐ 積極的に参加したい ☐ 都合がつけば参加してみたい ☐ 参加しない		
問3-7	(具体的に書いてください)		

問4-1 1つ選択	☐ 知っていた ☐ 知らなかった	問4-2 1つ選択	☐ 購入したことがある ☐ 購入したことがない
問4-3 1つ選択	☐ 自家消費用に購入 ☐ 認証商品であることから贈答品として購入 ☐ 認証商品がどのようなものか試しに自家消費用に購入 ☐ 特に意識せず自家消費用にたまたま購入 ☐ その他（下記に具体的に書いてください）		
問4-4 複数回答可	※回答例：設問用紙の「1. しゅーとん」の「④生っぴ」を購入したことがある場合は「1-④」と記述し、 <u>具体的商品名がわからない場合は「1」とだけ記述してください。</u>		
問4-5	（具体的に書いてください）		
問4-6 1つ選択	☐ 認証商品だから買った ☐ ほしいと思った商品がたまたま認証商品であった		
問4-7 1つ選択	☐ 認証商品として安心感がある ☐ 地域の優良商品として誇りに思う ☐ 商品購入時の選択基準になる ☐ ブランド品というイメージがある ☐ 認証商品が認知されていないためわかりづらい ☐ 特に何も感じない ☐ その他（下記に具体的に書いてください）		
問4-8 1つ選択	☐ 認証商品を購入する ☐ 非認証商品を購入する ☐ 内容及び価格を比較していずれかを購入する		
問4-9	☐ 物産販売現場における「下北ブランド認証商品」コーナーの設置 ☐ 「下北ブランド認証商品」取扱店販売員に対する同商品知識の周知徹底 ☐ 下北地域住民に対する「下北ブランド認証商品」の宣伝・販売促進 ☐ 下北地域以外の県内住民に対する「下北ブランド認証商品」の宣伝・販売促進 ☐ 県外での「下北ブランド認証商品」の宣伝・販売促進 ☐ その他（下記に具体的に書いてください）		

ご協力ありがとうございました。

(2)調査実施（配布先リスト及び回収状況）

新聞広告を活用したアンケート調査の回収状況

新聞広告を活用したアンケート調査の回収状況は、以下の通りである。

表 新聞広告を活用したアンケート調査の回収状況

< 性別 >

	モバイル回答	PC 回答	全体
男性	6	7	13
女性	4	27	31
合計	10	31	44

< 年代別 >

	モバイル回答	PC 回答	全体
～ 20 歳	1	0	1
20 代	4	0	4
30 代	10	1	11
40 代	15	3	18
50 代	4	6	10
60 代	0	0	0
70 歳～	0	0	0
合計	34	10	44

< 居住地別 >

	モバイル回答	PC 回答	全体
青森市	10	5	15
むつ市	6	2	8
弘前市	3	0	3
黒石市	2	1	3
十和田市	3	0	3
五所川原市	0	2	2
三沢市	2	0	2
七戸町	2	0	2
八戸市	1	0	1
つがる市	1	0	1
平内町	1	0	1
外ヶ浜町	1	0	1
横浜町	1	0	1
六ヶ所村	1	0	1
合計	34	10	44

なお、新聞広告を活用したアンケート調査と連動させて、エフエムアジュールの協力で、アンケートに関する公開録音を行い、その場で「マエダ前アンケート」を実施して、30票を回収している。



▲エフエムアジュール 公開録音



▲アンケート記入状況

小学生（のいる家庭）への学校を通じたアンケート調査の回収状況

小学生（のいる家庭）への学校を通じたアンケート調査の回収状況は、以下の通りである。

表 小学生（のいる家庭）への学校を通じたアンケート調査の回収状況

冊数	No	学校名	件数	備考
1	2	烏沢小学校	14	むつ市
2	3	関根小学校	41	むつ市
3	4	苔生小学校	230	むつ市
4	6	第二田名部小学校	200	むつ市
5	7	城ヶ沢小学校	26	むつ市
6	8	角違小学校	10	むつ市
7	12	桧川小学校	14	川内町
8	13	第二川内小学校	12	川内町
9	14	大畑小学校	108	大畑町
10	15	小目名小学校	5	大畑町
11	18	二枚橋小学校	15	大畑町
12	19	大平小学校	264	むつ市
13	20	大湊小学校	104	むつ市
14	21	第一田名部小学校	208	むつ市
15	22	脇野沢小学校	44	脇野沢村
16	23	佐井小学校	81	佐井村
17	24	牛滝小学校	2	佐井村
18	26	奥戸小学校	43	大間町
19	27	大間小学校	109	大間町
20	28	東通小学校	68	東通村
21	32	白糠小学校	31	東通村
22	34	易国間小学校	20	風間浦村
23	35	下風呂小学校	15	風間浦村
		計	1,664	

24	1	不明小学校01	2	川内町
25	2	不明小学校02	3	川内町
26	3	不明小学校03	9	むつ市
27	4	不明小学校04	12	東通村
28	5	不明小学校05	16	東通村
29	6	不明小学校06	21	風間浦村
30	7	不明小学校07	32	大畑町
31	8	不明小学校08	19	東通村
32	9	不明小学校09	31	東通村
33	10	不明小学校10	75	川内町
		計	220	

1,884 + 全33冊

下北地域魅力再発見セミナーにおけるアンケート調査の回収状況

下北地域魅力再発見セミナーにおけるアンケート調査の回収状況は、以下の通りである。

当日回収	25票
後日FAX	8票
合計	33票

下北地域の活性化に向けた意見交換会におけるアンケート調査の回収状況

下北地域の活性化に向けた意見交換会におけるアンケート調査の回収状況は、以下の通りである。

むつ市	2票
むつ市川内支所	8票
大間町	8票
合計	18票

首都圏アンケート調査の回収状況

首都圏アンケート調査の回収状況は以下の通りである。

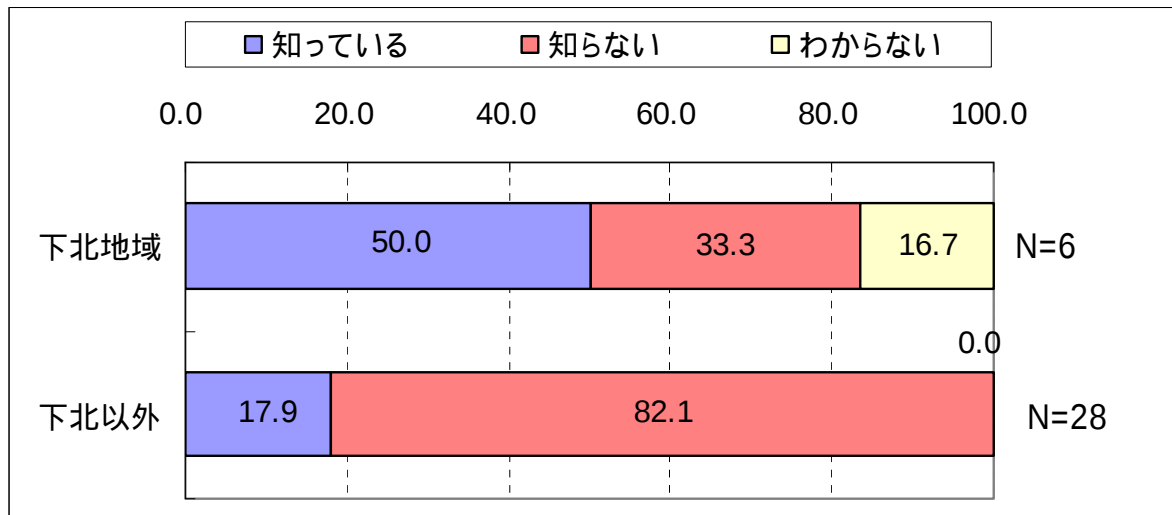
首都圏学生	23票
-------	-----

(3)結果とりまとめ（集計結果）

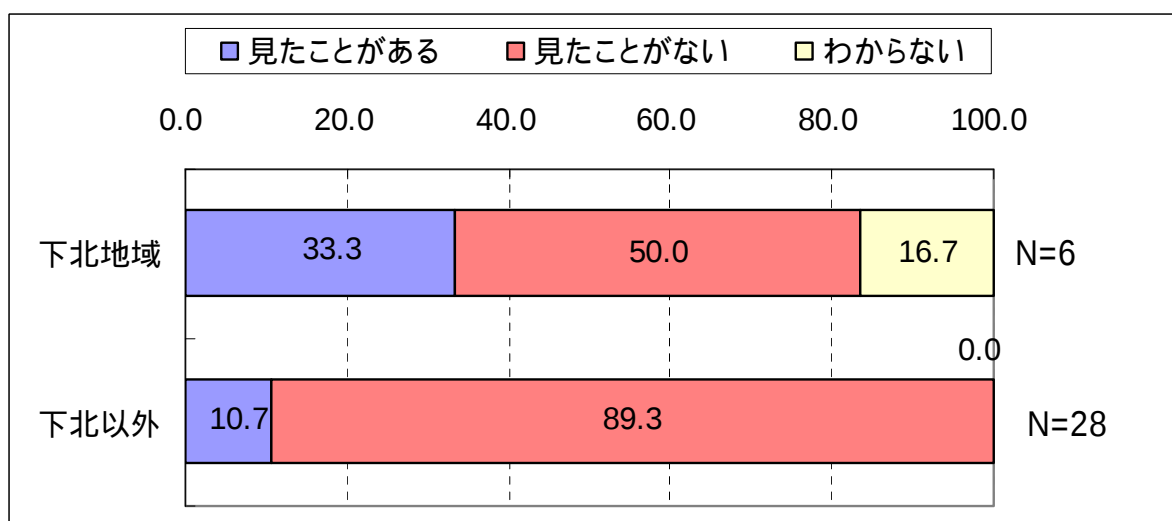
新聞広告を活用したアンケート調査の結果

）モバイル・バージョン

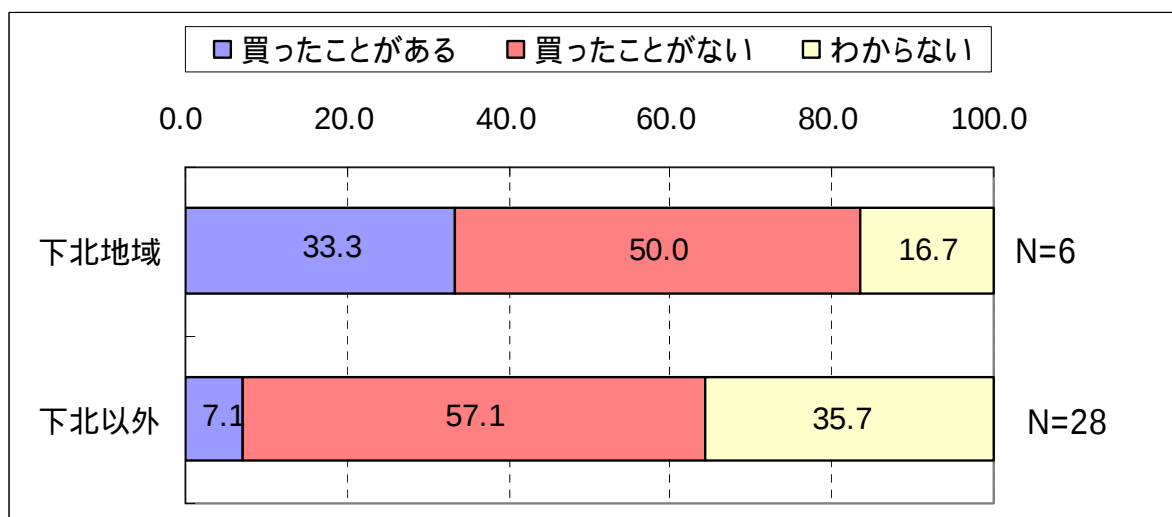
○ 下北ブランド認証商品のロゴマークを知っていますか？



○ 下北ブランド認証商品のロゴマークを見たことがありますか？

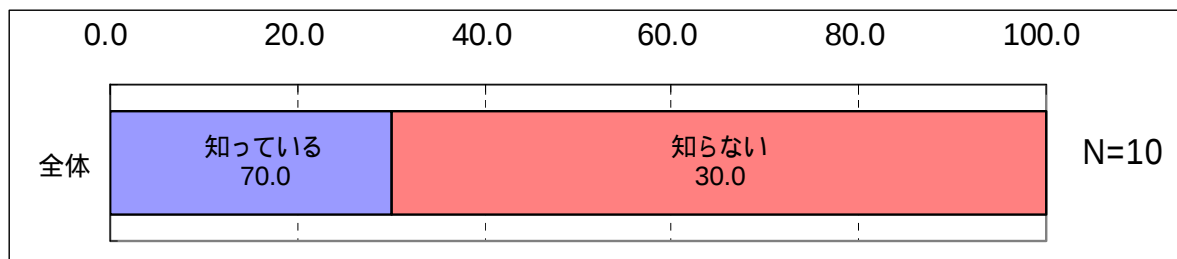


○ 下北ブランド認証商品を買ったことがありますか？

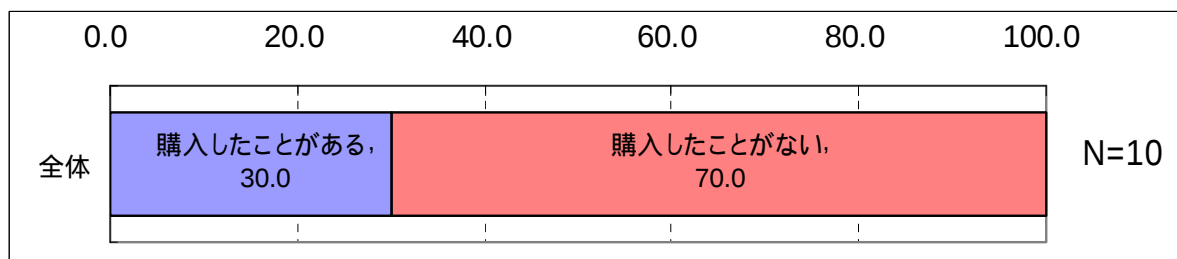


) P C バージョン

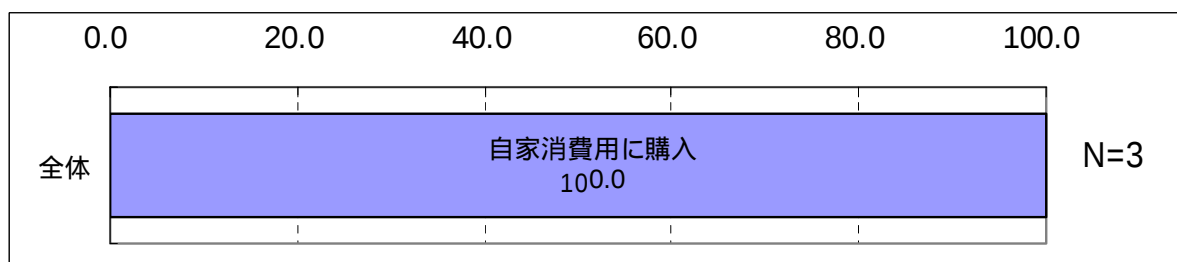
○ 下北ブランド認証商品を知っていましたか？



○ 下北ブランド認証商品を購入したことがありますか？



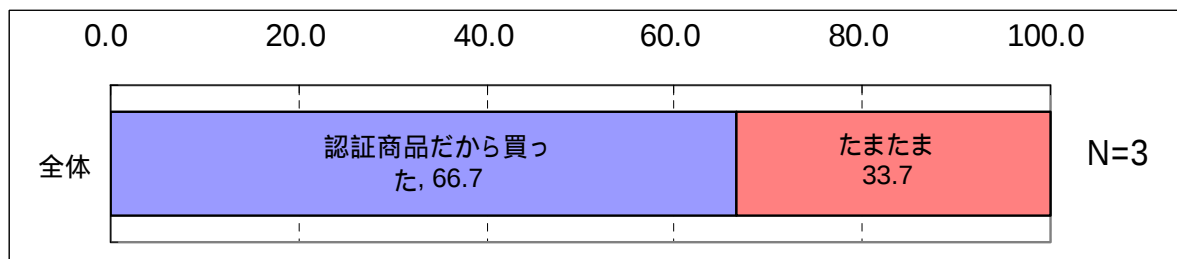
○ 下北ブランド認証商品を購入した目的は何ですか？



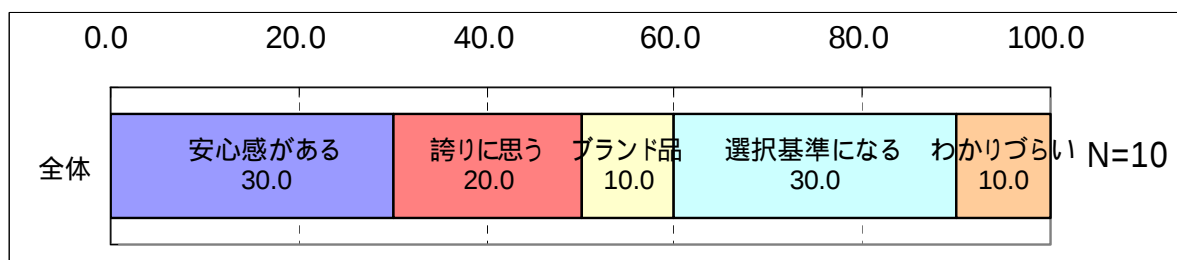
○ 下北ブランド認証商品を実際に購入してみての感想を教えてください。

- ・ 地元の新鮮な食材を使っているので、安心しておいしくいただきました。
- ・ 安全、安心で利用できます。
- ・ 食べやすく、飲みやすい。子供もおいしいと言います。

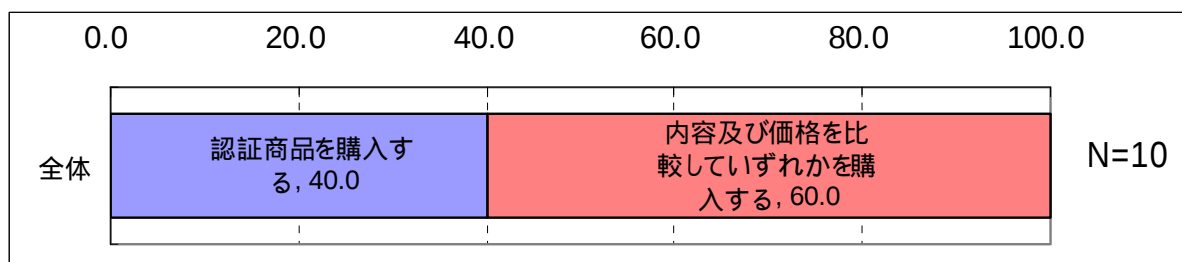
○ 下北ブランド認証商品を購入したのは、認証商品だから買ったのですか？



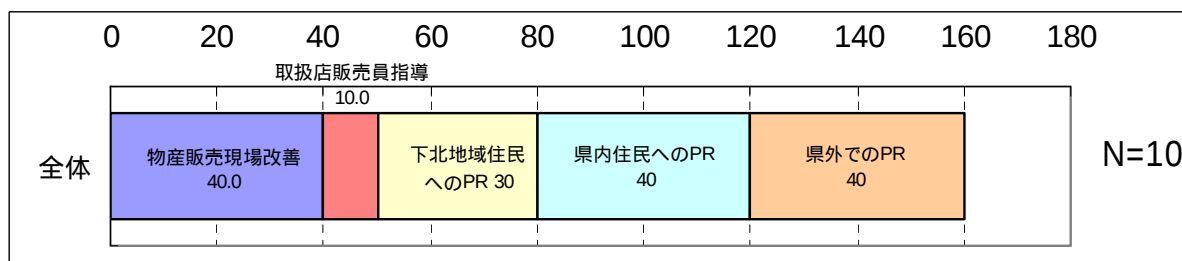
○ 下北ブランド認証商品についてどのような印象を持ちますか？



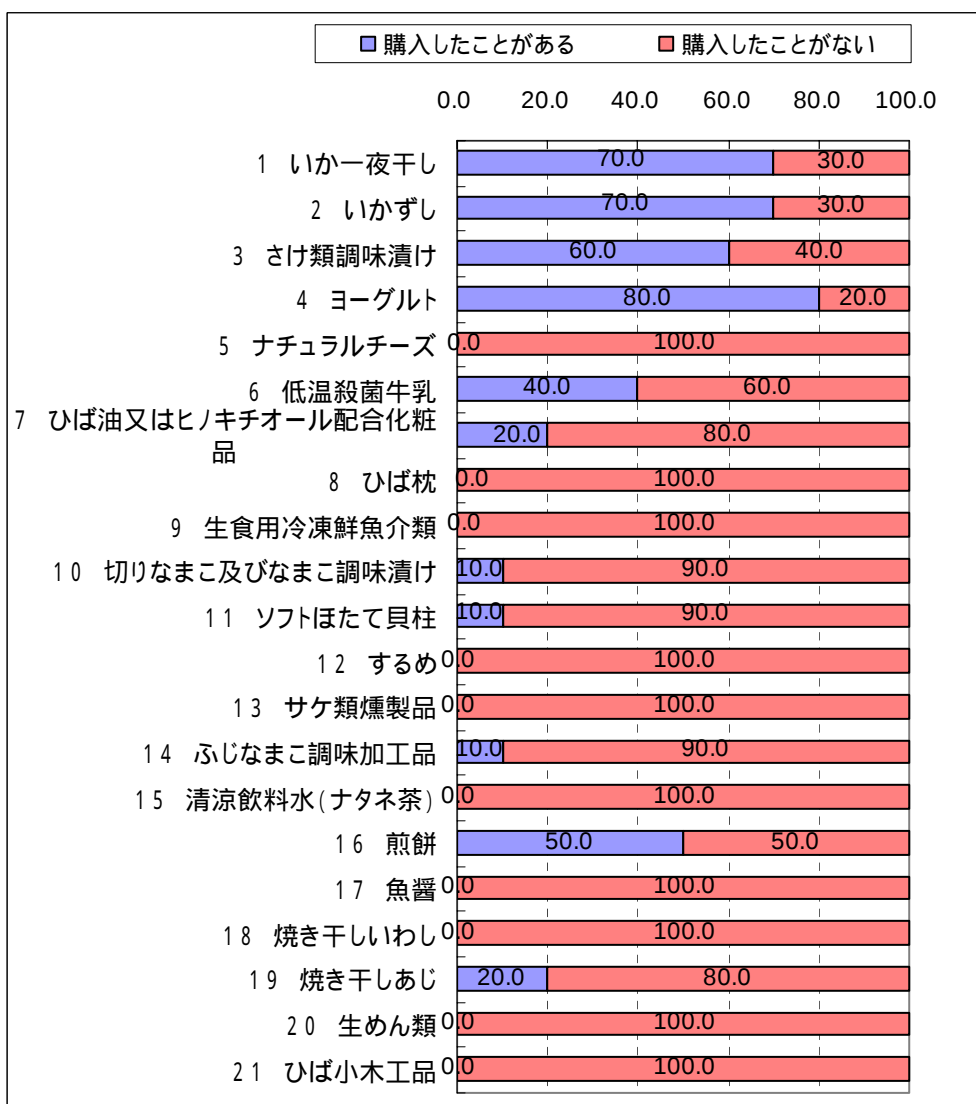
- 購入しようと思う商品について、下北ブランド認証商品と非認証商品が存在する場合、どちらを選択しますか？



- 下北ブランド認証商品を地域の優れた産品としてブランド力を高めていくために最も必要だと思うことは何ですか？



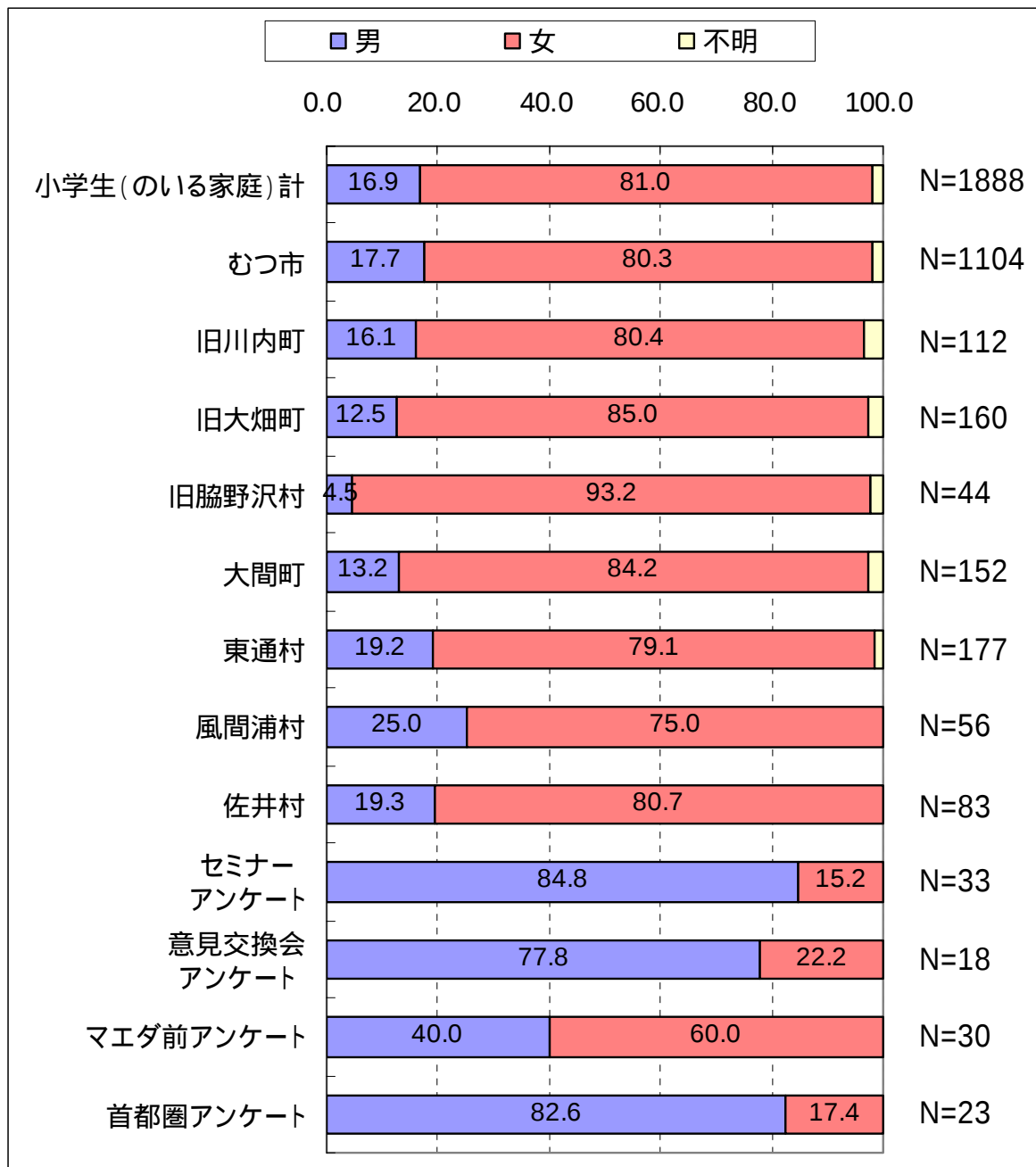
- 購入したことがあるものにチェックをしてください。



小学生（のいる家庭）への学校を通じたアンケート調査、下北地域魅力再発見セミナーにおけるアンケート調査、下北地域の活性化に向けた意見交換会におけるアンケート調査の結果

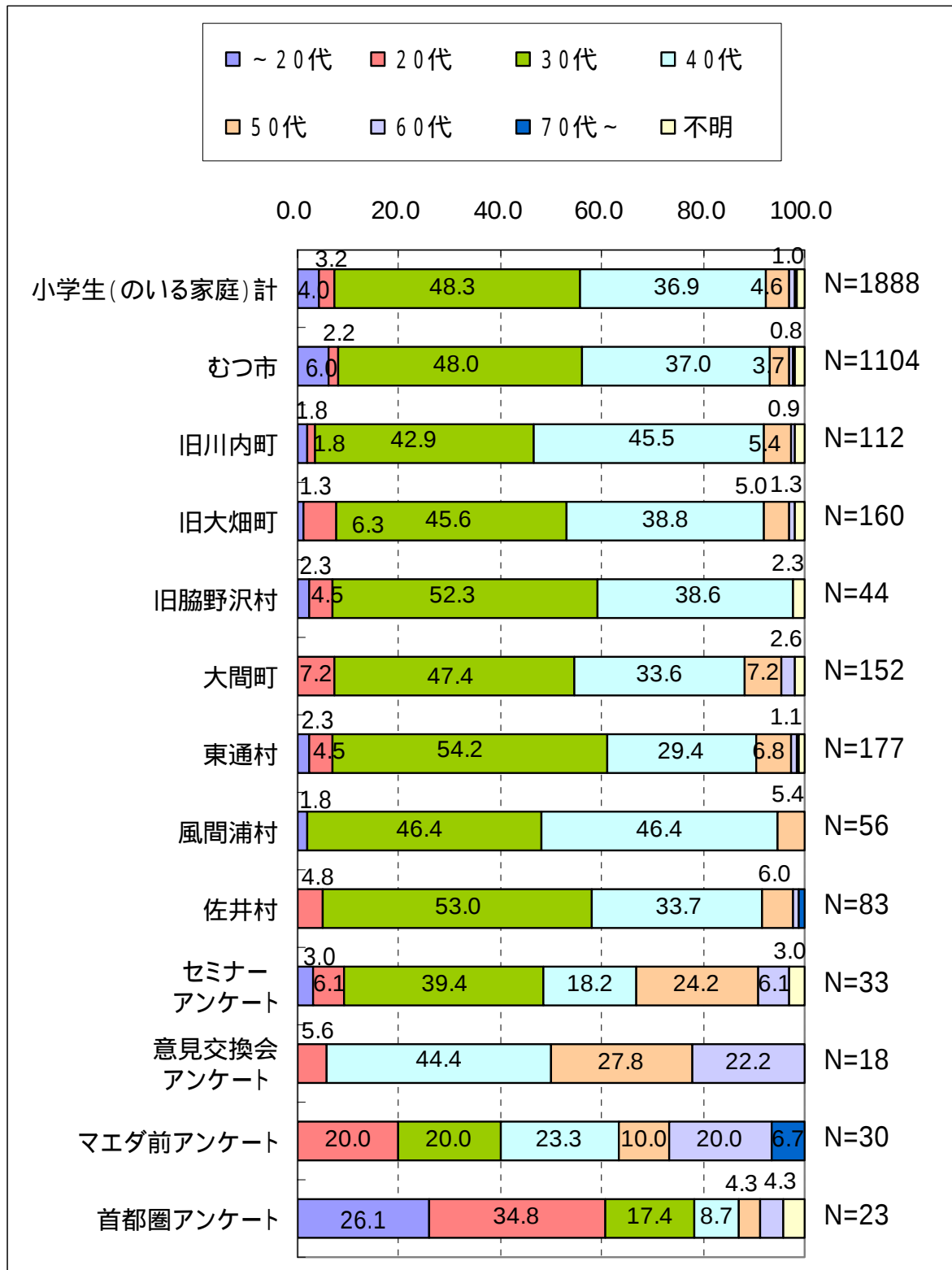
○性別

セミナー・意見交換会・首都圏は男性が8割近くを占める。小学生（のいる家庭）では女性が8割近くを占め、母親が書いていると思われる。



○年代

30代と40代で約8割を占める。



○認知している下北地域の観光資源（問１－１）

	小学生(のいる家庭)アンケート									セミナー アンケート	意見交換会 アンケート	首都圏 アンケート
	総 計	む つ 市	旧 川 内 町	旧 大 畑 町	旧 脇 野 沢 村	大 間 町	東 通 村	風 間 浦 村	佐 井 村			
回答者数	1888	1104	112	160	44	152	177	56	83	33	18	23
1 恐山	95.2	95.6	97.3	95.0	95.5	94.1	96.0	91.1	91.6	100.0	88.9	87.0
2 川内川溪谷	54.6	56.2	84.8	43.8	63.6	46.1	45.2	42.9	51.8	63.6	72.2	4.3
3 湯野川温泉	51.3	51.7	85.7	36.9	65.9	45.4	37.3	42.9	65.1	72.7	61.1	17.4
4 薬研溪流	72.7	74.8	65.2	82.5	52.3	67.1	67.8	67.9	69.9	75.8	72.2	8.7
5 薬研温泉・奥薬研温泉	76.1	76.7	72.3	86.3	56.8	78.3	71.8	69.6	73.5	90.9	72.2	17.4
6 下風呂温泉郷	70.0	69.4	68.8	69.4	61.4	80.9	60.5	87.5	74.7	84.8	77.8	17.4
7 大間崎	79.2	77.5	75.0	80.0	77.3	90.1	76.8	91.1	84.3	87.9	77.8	34.8
8 仏ヶ浦	81.3	80.7	81.3	78.1	81.8	87.5	76.3	83.9	92.8	90.9	77.8	17.4
9 尻屋崎の灯台	72.6	74.3	73.2	70.6	70.5	63.8	78.0	64.3	65.1	78.8	55.6	8.7
10 寒立馬	82.4	85.2	82.1	81.9	75.0	69.7	87.0	64.3	74.7	100.0	72.2	30.4
11 鯛島	62.9	67.2	71.4	56.9	77.3	48.7	51.4	46.4	59.0	78.8	61.1	13.0
12 釜伏山展望台	43.9	48.9	51.8	36.3	40.9	29.6	34.5	44.6	28.9	66.7	38.9	4.3
13 元祖烏賊様レース	49.5	49.3	42.9	53.8	40.9	57.9	37.9	75.0	49.4	69.7	55.6	8.7
14 道の駅かわうち湖	43.0	45.4	76.8	32.5	54.5	27.0	28.2	33.9	45.8	63.6	61.1	4.3
15 道の駅わきのさわ	35.1	37.0	57.1	25.0	72.7	22.4	26.0	26.8	27.7	60.6	44.4	4.3
16 水源池公園	61.5	68.6	66.1	55.6	61.4	37.5	56.5	48.2	37.3	69.7	50.0	0.0
17 海峡いさりび公園	35.2	34.1	26.8	33.8	22.7	48.7	28.2	62.5	42.2	54.5	50.0	4.3
18 野牛川レストハウス	33.4	36.9	25.0	19.4	20.5	13.2	61.6	28.6	13.3	57.6	33.3	4.3
19 ヒバ埋没林	33.9	36.5	24.1	28.1	27.3	15.8	58.2	17.9	19.3	60.6	50.0	8.7
20 津軽海峡文化館アルサス	48.3	44.3	58.9	44.4	47.7	70.4	35.6	64.3	69.9	69.7	50.0	8.7
21 大間温泉海峡保養センター	41.6	37.6	25.9	46.3	34.1	77.0	28.2	62.5	60.2	66.7	61.1	4.3
22 大湊ネブタ	63.0	73.2	67.0	57.5	68.2	30.9	47.5	41.1	36.1	66.7	44.4	26.1
23 むつ来さまい館・まさかりプラザ	64.5	67.7	64.3	61.3	63.6	62.5	57.1	58.9	53.0	75.8	66.7	8.7
24 田名部まつり	80.0	86.4	83.0	75.6	72.7	59.9	76.8	62.5	57.8	84.8	72.2	13.0
25 大畑まつり(大畑八幡宮例大祭)	47.3	46.6	43.8	75.0	25.0	50.0	35.0	51.8	37.3	57.6	33.3	0.0
26 むつ市海と森ふれあい体験館	13.9	15.9	30.4	7.5	15.9	5.9	8.5	8.9	6.0	45.5	27.8	0.0
27 川内八幡宮例大祭	31.7	30.5	80.4	33.1	72.7	13.2	20.3	16.1	25.3	48.5	27.8	0.0
28 脇野沢夏祭り	15.9	14.8	33.0	10.0	81.8	7.2	11.3	14.3	12.0	39.4	22.2	0.0
29 箭根森八幡宮例祭典	9.4	5.6	4.5	5.0	6.8	13.8	6.2	19.6	68.7	36.4	27.8	0.0
30 大間鉄道メモリアルロード	14.9	13.2	8.9	15.0	6.8	24.3	13.6	39.3	19.3	48.5	27.8	4.3
31 海峡サーモンレース	24.3	24.6	20.5	46.9	20.5	16.4	15.8	28.6	13.3	45.5	22.2	0.0
32 べこもち作り体験	36.8	37.4	30.4	31.3	25.0	53.9	35.6	39.3	24.1	54.5	44.4	4.3
33 恐山大祭・秋詣り	66.8	69.3	67.9	70.0	63.6	57.9	63.3	64.3	54.2	72.7	61.1	17.4
34 いか釣り体験	21.6	19.9	23.2	26.9	25.0	25.0	18.6	44.6	13.3	54.5	44.4	17.4
35 ふのり採り体験	37.4	33.9	36.6	39.4	36.4	55.3	32.2	73.2	36.1	60.6	61.1	4.3
36 その他	1.7	1.6	0.0	0.6	2.3	1.3	1.7	7.1	3.6	12.1	5.6	0.0

■ 80% ~ ■ 60% ~

○体験済みの下北地域の観光資源（問１－２）

	小学生(のいる家庭)アンケート									セミナー アンケート	意見交換会 アンケート	首都圏 アンケート
	総 計	む つ 市	旧 川 内 町	旧 大 畑 町	旧 脇 野 沢 村	大 間 町	東 通 村	風 間 浦 村	佐 井 村			
回答者数	1888	1104	112	160	44	152	177	56	83	33	18	23
1 恐山	83.3	85.4	81.3	83.1	77.3	69.7	89.8	75.0	77.1	93.9	77.8	8.7
2 川内川溪谷	54.7	57.4	81.3	43.1	56.8	40.1	43.5	50.0	57.8	63.6	61.1	4.3
3 湯野川温泉	42.4	44.8	73.2	26.9	50.0	28.9	26.6	30.4	60.2	69.7	66.7	0.0
4 薬研渓流	65.9	71.7	47.3	76.3	36.4	53.9	58.8	58.9	51.8	75.8	72.2	4.3
5 薬研温泉・奥薬研温泉	65.0	70.5	42.9	87.5	34.1	50.7	50.3	64.3	54.2	84.8	72.2	4.3
6 下風呂温泉郷	56.7	58.1	39.3	68.1	34.1	59.9	42.4	80.4	61.4	81.8	72.2	0.0
7 大間崎	78.8	78.5	72.3	81.9	72.7	85.5	70.6	89.3	86.7	84.8	83.3	8.7
8 仏ヶ浦	72.4	71.9	71.4	70.6	63.6	73.7	70.6	76.8	85.5	87.9	83.3	8.7
9 尻屋崎の灯台	78.7	81.5	75.9	81.9	72.7	62.5	83.6	73.2	65.1	81.8	72.2	8.7
10 寒立馬	77.2	81.4	74.1	77.5	75.0	54.6	84.2	58.9	63.9	93.9	66.7	8.7
11 鯛島	55.2	59.1	58.0	54.4	72.7	36.2	52.0	42.9	43.4	63.6	72.2	4.3
12 釜伏山展望台	35.3	42.1	38.4	26.3	34.1	17.8	26.6	28.6	13.3	54.5	38.9	4.3
13 元祖烏賊様レース	17.1	15.0	10.7	22.5	4.5	26.3	13.0	58.9	12.0	39.4	38.9	0.0
14 道の駅かわうち湖	48.4	50.7	85.7	38.1	72.7	23.7	35.0	37.5	54.2	63.6	72.2	0.0
15 道の駅わきのさわ	35.2	36.5	55.4	24.4	81.8	20.4	32.2	21.4	28.9	54.5	72.2	0.0
16 水源池公園	69.0	79.2	69.6	63.8	45.5	33.6	65.0	48.2	42.2	72.7	55.6	4.3
17 海峡いさりび公園	27.8	26.5	18.8	30.0	6.8	38.2	18.6	71.4	33.7	45.5	55.6	0.0
18 野牛川レストハウス	33.5	36.8	19.6	19.4	18.2	9.9	74.6	23.2	7.2	42.4	33.3	0.0
19 ヒバ埋没林	15.4	15.8	8.9	13.1	4.5	5.9	36.7	10.7	4.8	33.3	22.2	0.0
20 津軽海峡文化館アルサス	50.3	45.3	62.5	44.4	43.2	75.0	38.4	73.2	80.7	72.7	72.2	4.3
21 大間温泉海峡保養センター	38.0	32.2	24.1	39.4	18.2	82.9	21.5	71.4	72.3	51.5	66.7	0.0
22 大湊ネブタ	60.0	74.0	68.8	50.0	50.0	19.7	44.1	21.4	20.5	51.5	50.0	0.0
23 むつ来さまい館・まさかりプラザ	69.5	77.4	67.9	63.1	56.8	42.8	65.0	60.7	50.6	84.8	77.8	8.7
24 田名部まつり	80.2	87.2	70.5	85.0	68.2	50.7	85.9	60.7	53.0	84.8	61.1	0.0
25 大畑まつり(大畑八幡宮例大祭)	38.6	38.0	23.2	92.5	6.8	30.3	27.7	46.4	12.0	33.3	22.2	0.0
26 むつ市海と森ふれあい体験館	7.0	7.2	30.4	1.3	11.4	2.0	2.8	3.6	1.2	33.3	27.8	0.0
27 川内八幡宮例大祭	21.2	19.0	86.6	13.8	70.5	5.9	11.9	10.7	6.0	24.2	33.3	0.0
28 脇野沢夏祭り	8.1	5.7	24.1	5.0	86.4	2.0	4.5	3.6	3.6	9.1	33.3	0.0
29 箭根森八幡宮例祭典	6.9	2.2	3.6	2.5	0.0	13.8	2.8	14.3	77.1	15.2	27.8	0.0
30 大間鉄道メモリアルロード	6.8	6.1	4.5	6.3	2.3	11.8	5.1	26.8	3.6	30.3	16.7	0.0
31 海峡サーモンレース	9.6	7.9	8.9	35.0	9.1	5.9	7.9	3.6	0.0	18.2	16.7	0.0
32 べこもち作り体験	7.8	6.4	5.4	8.1	6.8	15.1	13.6	3.6	6.0	24.2	22.2	4.3
33 恐山大祭・秋詣り	28.9	31.0	26.8	34.4	18.2	18.4	33.9	21.4	13.3	33.3	33.3	4.3
34 いか釣り体験	3.3	2.8	1.8	3.8	2.3	6.6	5.1	5.4	1.2	15.2	11.1	0.0
35 ふのり採り体験	4.0	2.8	3.6	4.4	4.5	5.3	6.8	17.9	1.2	12.1	16.7	0.0
36 その他	0.7	0.6	0.0	0.6	2.3	0.7	1.1	0.0	1.2	3.0	11.1	0.0

■ 80% ~ ■ 60% ~

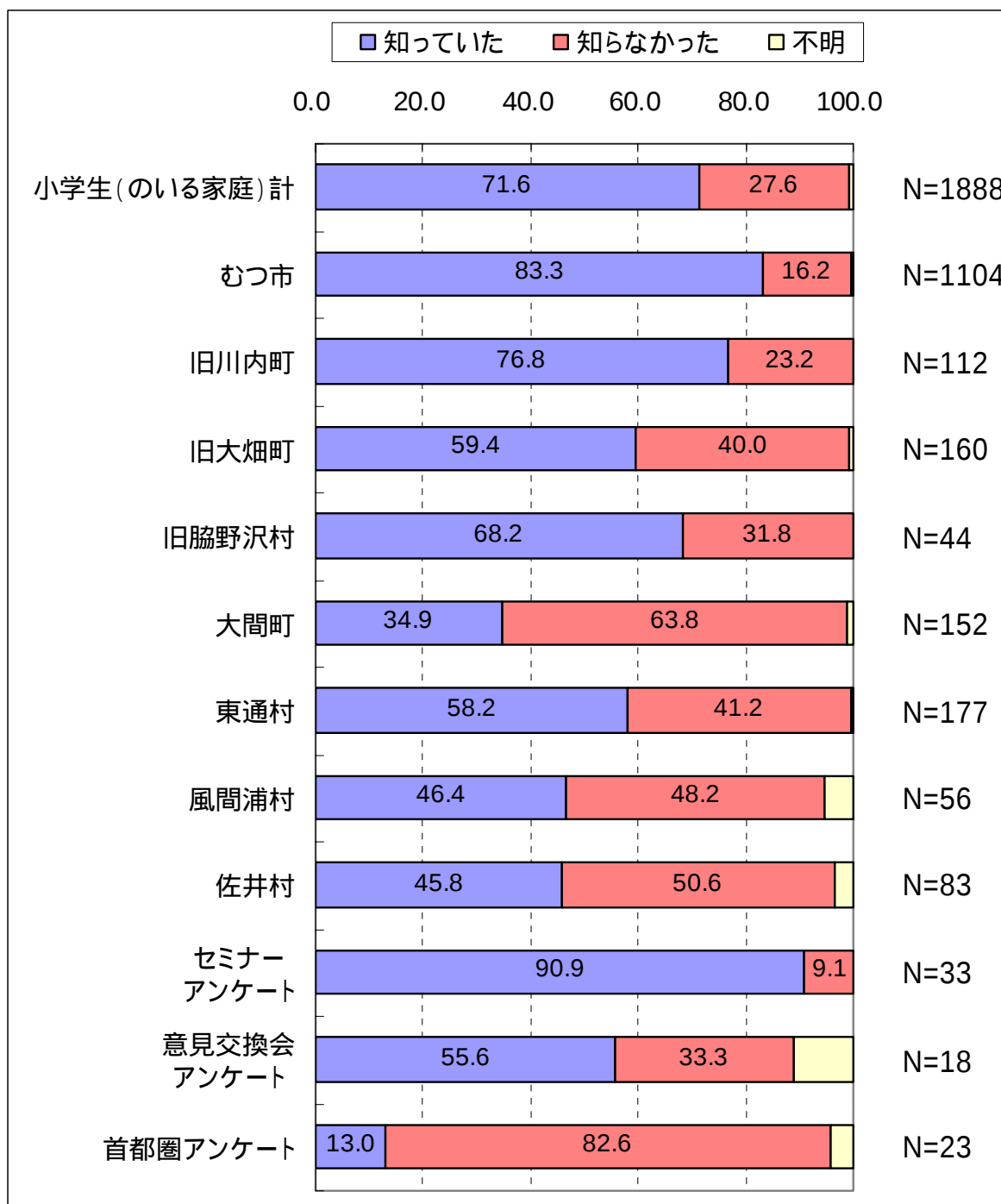
○お勧めする下北地域の観光資源（問１－３）

	小学生(のいる家庭)アンケート									セミナー アンケート	意見交換会 アンケート	首都圏 アンケート
	総 計	む つ 市	旧 川 内 町	旧 大 畑 町	旧 脇 野 沢 村	大 間 町	東 通 村	風 間 浦 村	佐 井 村			
回答者数	1888	1104	112	160	44	152	177	56	83	33	18	23
1 恐山	49.7	52.4	42.9	51.3	43.2	38.2	54.2	44.6	38.6	57.6	61.1	26.1
2 川内川溪谷	17.5	18.9	40.2	15.0	22.7	6.6	11.3	3.6	12.0	15.2	27.8	0.0
3 湯野川温泉	10.3	11.6	17.0	7.5	6.8	6.6	6.2	8.9	7.2	9.1	11.1	0.0
4 薬研溪流	30.5	33.3	12.5	55.0	15.9	21.7	23.7	17.9	15.7	18.2	22.2	0.0
5 薬研温泉・奥薬研温泉	27.2	29.3	15.2	43.8	11.4	25.0	19.8	23.2	14.5	30.3	33.3	0.0
6 下風呂温泉郷	20.0	20.7	10.7	21.3	6.8	21.7	14.1	51.8	14.5	21.2	38.9	0.0
7 大間崎	26.0	26.2	19.6	25.0	15.9	40.1	21.5	26.8	22.9	18.2	27.8	13.0
8 仏ヶ浦	35.5	35.2	30.4	36.3	22.7	33.6	30.5	41.1	61.4	48.5	44.4	8.7
9 尻屋崎の灯台	24.5	24.7	18.8	27.5	9.1	15.8	40.7	19.6	16.9	33.3	22.2	0.0
10 寒立馬	36.5	39.9	28.6	35.0	36.4	19.1	50.8	17.9	20.5	39.4	33.3	4.3
11 鯛島	16.3	17.8	17.9	13.1	36.4	8.6	16.4	12.5	7.2	6.1	5.6	4.3
12 釜伏山展望台	9.4	12.1	6.3	8.1	9.1	7.2	3.4	3.6	0.0	21.2	5.6	4.3
13 元祖烏賊様レース	6.4	5.7	2.7	10.6	4.5	7.9	4.0	19.6	6.0	9.1	5.6	0.0
14 道の駅かわうち湖	5.3	5.6	10.7	5.6	11.4	2.0	2.8	1.8	3.6	6.1	5.6	0.0
15 道の駅わきのさわ	2.8	2.6	6.3	3.8	4.5	3.3	1.1	1.8	1.2	3.0	5.6	0.0
16 水源池公園	11.9	14.5	5.4	13.1	11.4	7.9	7.9	7.1	3.6	12.1	5.6	0.0
17 海峡いさりび公園	2.6	2.4	2.7	3.8	2.3	2.6	1.1	10.7	1.2	3.0	0.0	0.0
18 野牛川レストハウス	2.8	2.6	0.9	3.1	2.3	2.0	6.2	1.8	2.4	3.0	0.0	0.0
19 ヒバ埋没林	6.2	6.4	4.5	5.0	4.5	4.6	11.9	3.6	1.2	3.0	0.0	0.0
20 津軽海峡文化館アルサス	4.3	3.4	5.4	5.6	2.3	6.6	2.3	1.8	16.9	6.1	11.1	0.0
21 大間温泉海峡保養センター	3.8	2.7	0.9	3.8	2.3	13.8	1.7	3.6	8.4	3.0	5.6	0.0
22 大湊ネブタ	19.1	26.7	10.7	13.1	6.8	2.6	11.9	5.4	1.2	6.1	5.6	0.0
23 むつ来さまい館・まさかりプラザ	5.5	6.4	6.3	5.6	6.8	4.6	2.3	3.6	0.0	18.2	11.1	0.0
24 田名部まつり	37.3	45.7	32.1	31.3	15.9	11.8	36.2	16.1	19.3	33.3	16.7	8.7
25 大畑まつり(大畑八幡宮例大祭)	8.0	6.1	5.4	32.5	4.5	6.6	3.4	7.1	4.8	9.1	0.0	0.0
26 むつ市海と森ふれあい体験館	3.1	3.0	10.7	2.5	9.1	1.3	1.1	1.8	0.0	9.1	5.6	0.0
27 川内八幡宮例大祭	7.6	4.5	55.4	5.6	27.3	2.6	0.6	5.4	2.4	6.1	16.7	0.0
28 脇野沢夏祭り	2.8	1.8	7.1	2.5	31.8	1.3	1.1	3.6	1.2	3.0	0.0	0.0
29 箭根森八幡宮例祭典	3.2	1.6	0.9	2.5	2.3	3.3	0.6	1.8	34.9	6.1	0.0	0.0
30 大間鉄道メモリアルロード	2.8	2.4	2.7	5.0	2.3	5.9	0.6	7.1	0.0	9.1	0.0	0.0
31 海峡サーモンレース	4.1	3.4	1.8	13.8	4.5	3.9	2.8	3.6	1.2	6.1	5.6	0.0
32 べこもち作り体験	8.5	8.6	4.5	8.8	4.5	15.8	8.5	7.1	2.4	6.1	16.7	4.3
33 恐山大祭・秋詣り	21.4	20.7	28.6	26.3	13.6	19.7	23.7	19.6	15.7	15.2	33.3	4.3
34 いか釣り体験	6.9	6.2	9.8	9.4	4.5	7.2	5.1	21.4	3.6	12.1	16.7	4.3
35 ふのり採り体験	7.2	6.0	6.3	5.6	2.3	9.2	8.5	37.5	3.6	9.1	11.1	4.3
36 その他	1.5	1.6	0.9	0.6	0.0	2.6	1.7	1.8	1.2	6.1	5.6	0.0

■ 40% ~ ■ 30% ~

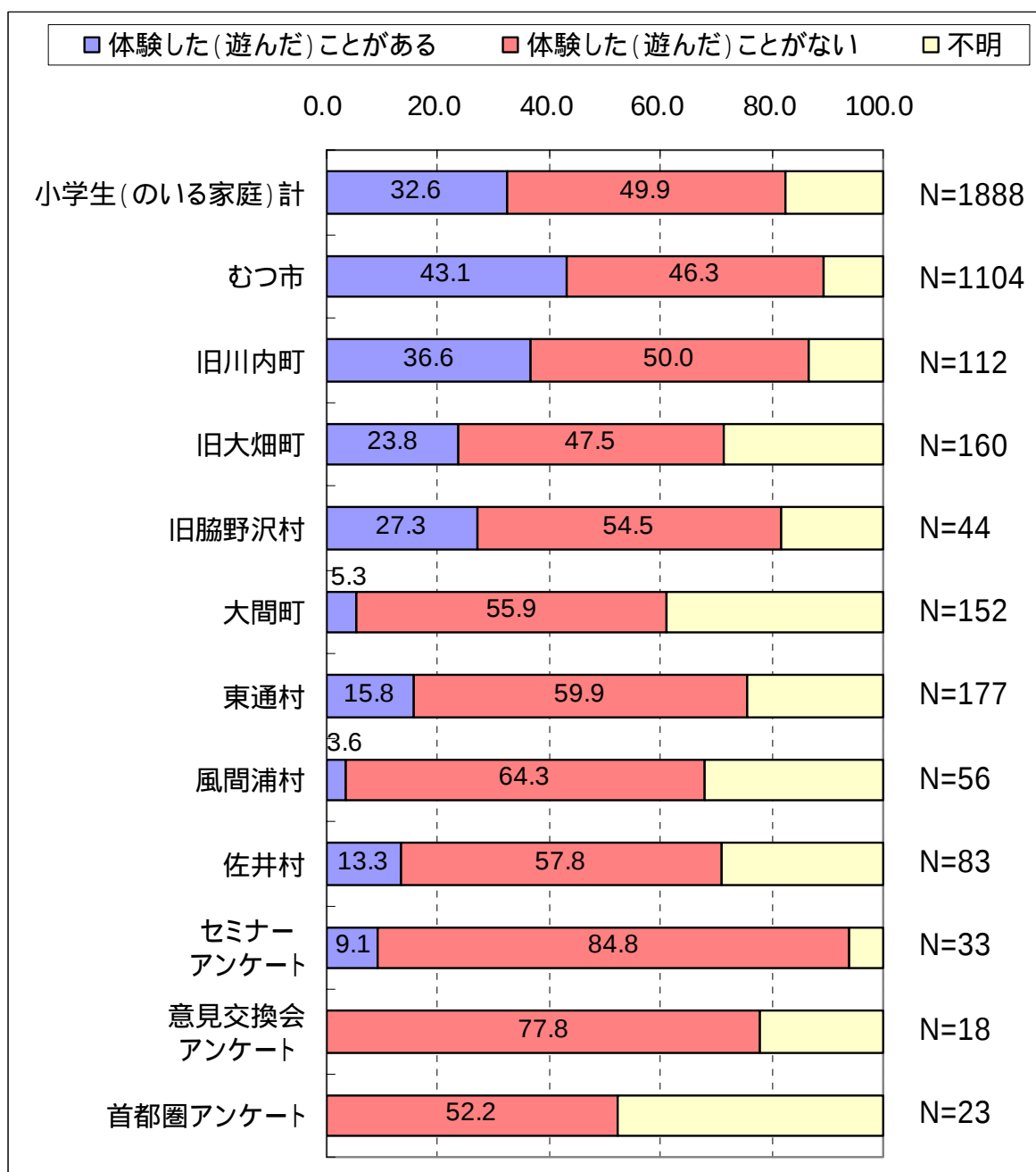
○「下北かるた」の認知度（問２－１）

むつ市では８割を超える認知度であるが、大間町では４割以下になっているように、地域によって認知度のばらつきがある。



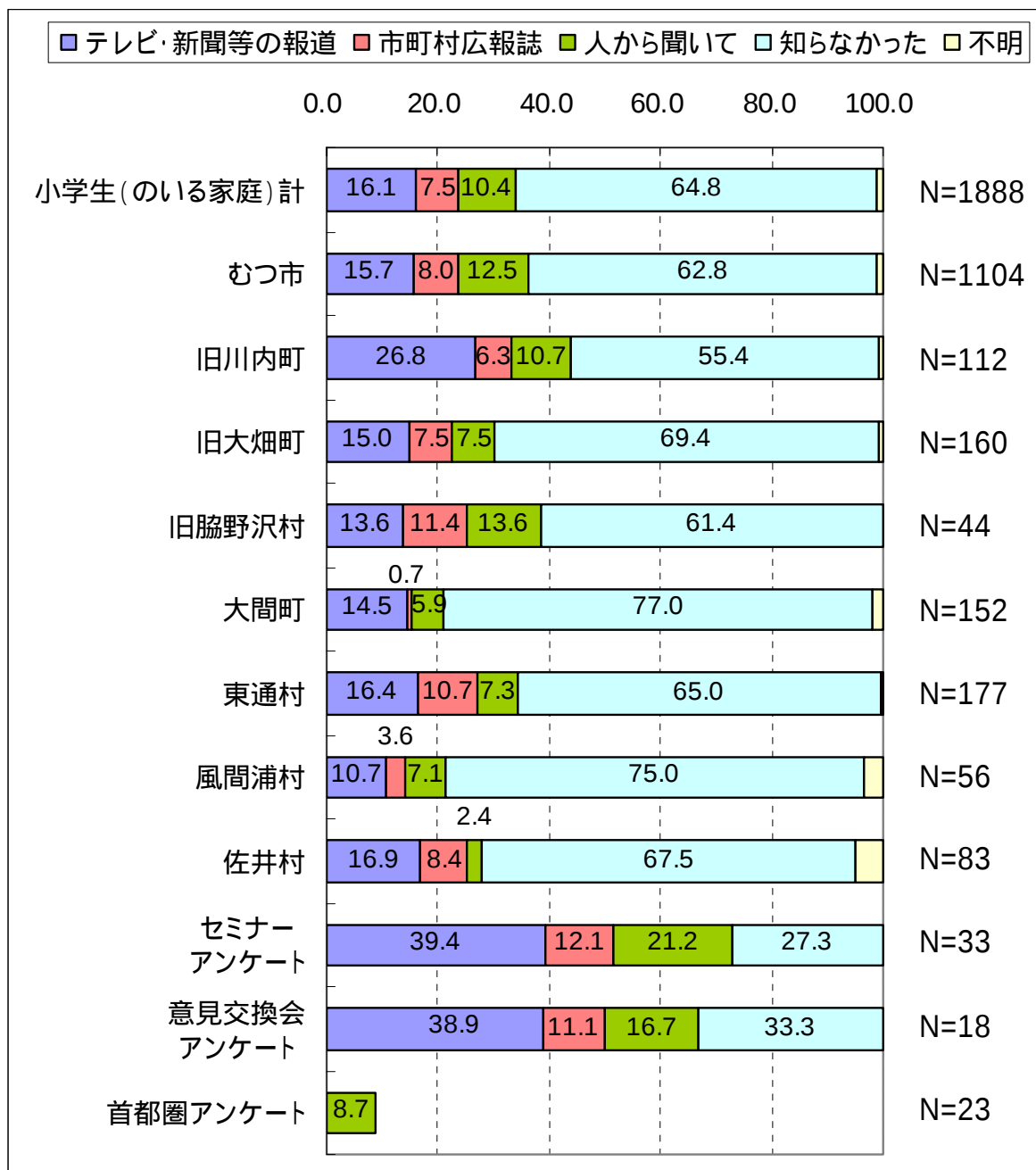
○「下北かるた」の体験経験（問２－２）

実際に体験した（遊んだ）人は、認知度の半分以上となっている。



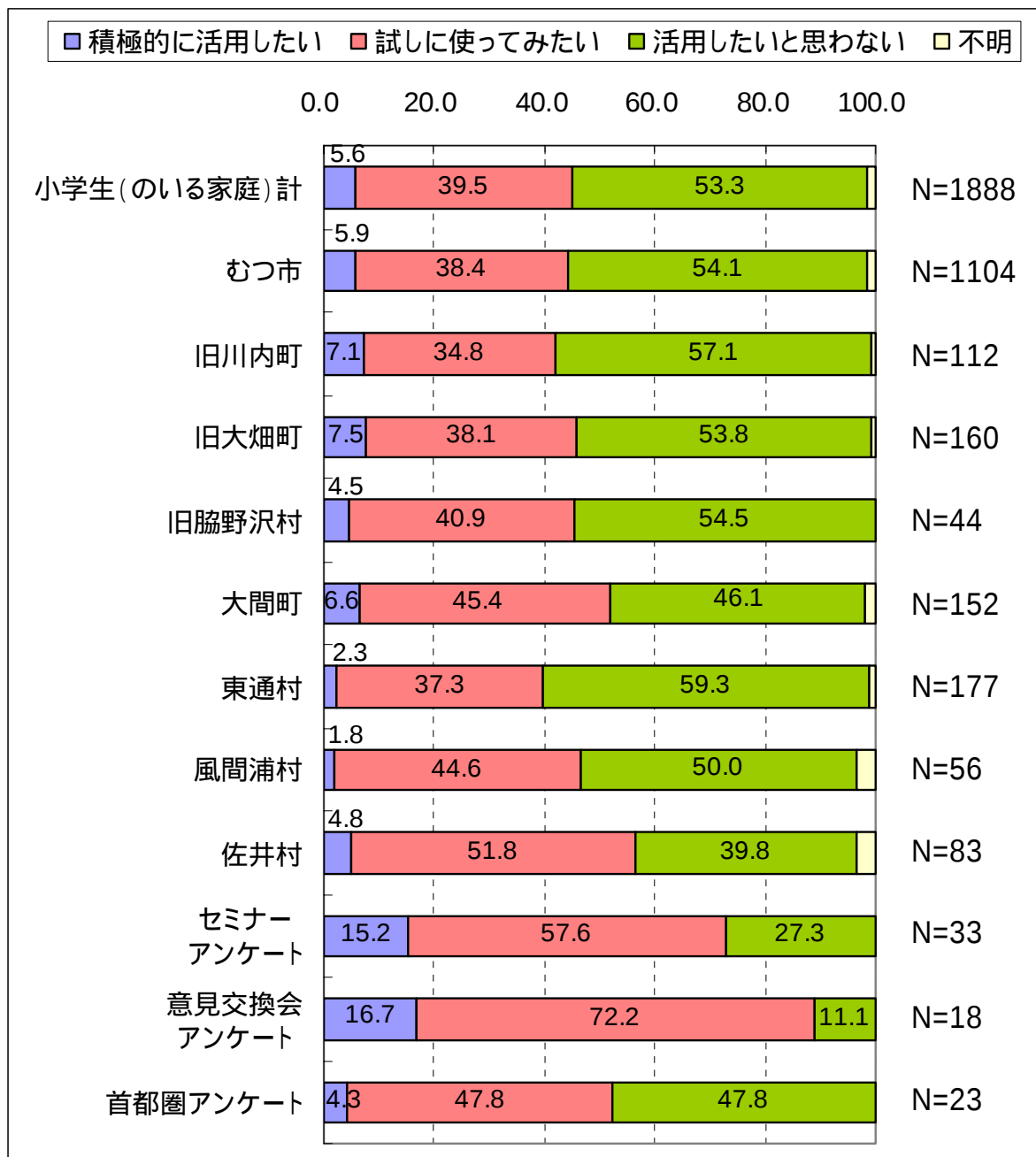
○「下北かるたプロジェクト」の認知度（問3 - 1）

「下北かるたプロジェクト」の認知度は、小学生（のいる家庭）では、高いところで5割弱である。「テレビ・新聞等の報道」を通じて知った人が多い。

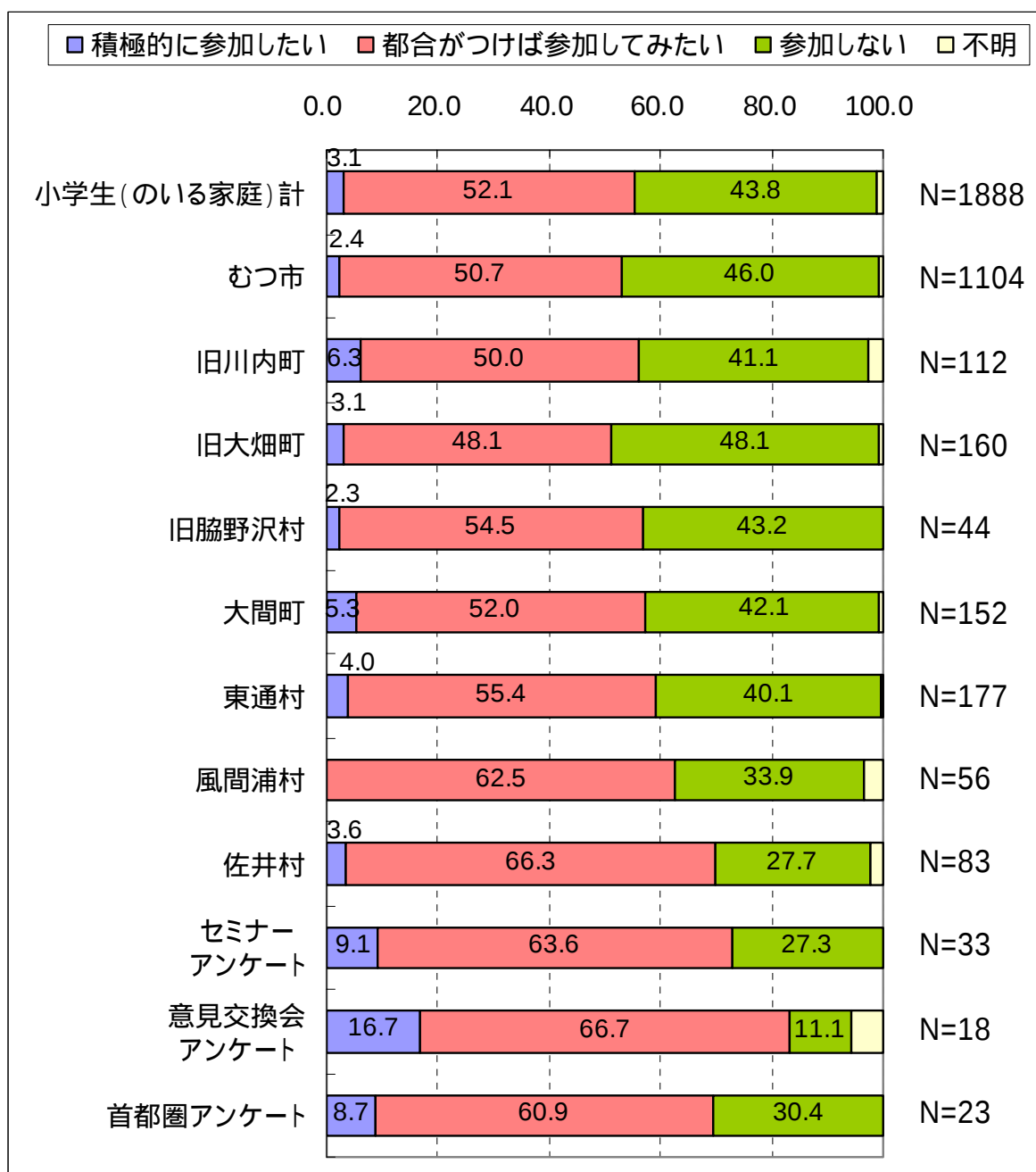


○「下北かるた名刺」の活用意向（問３－２）

「下北かるた名刺」については、比較的「下北かるた」の認知度が高い、むつ市の周辺では比較的活用意欲が低く、比較的「下北かるた」の認知度が低い、大間町・佐井村では比較的活用意欲が高いという興味深い結果となった。

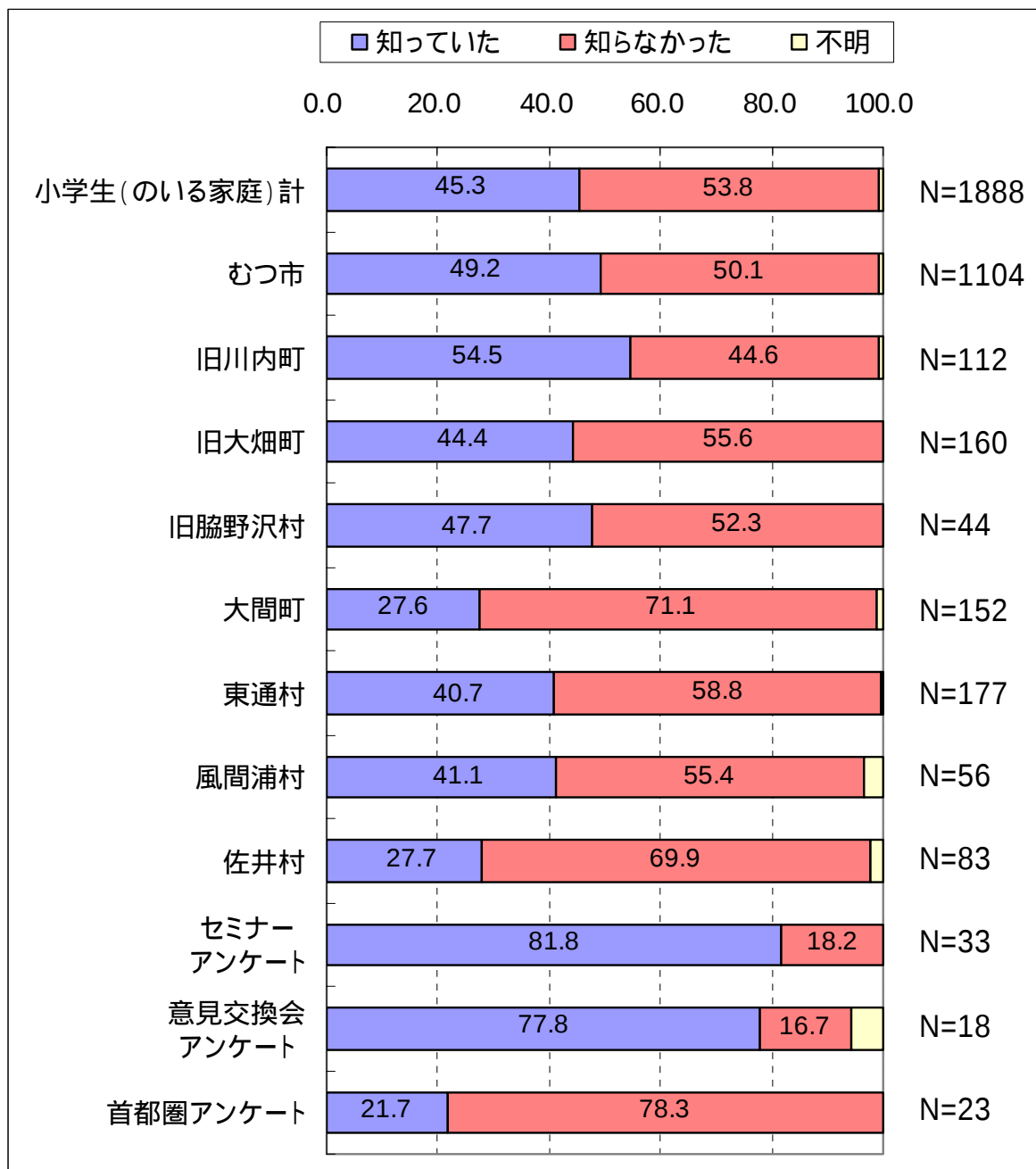


- 居住地域における「下北を知る講座」への参加意向（問3 - 3）
大間町・東通村・風間浦村・佐井村について、高い関心が見られた。



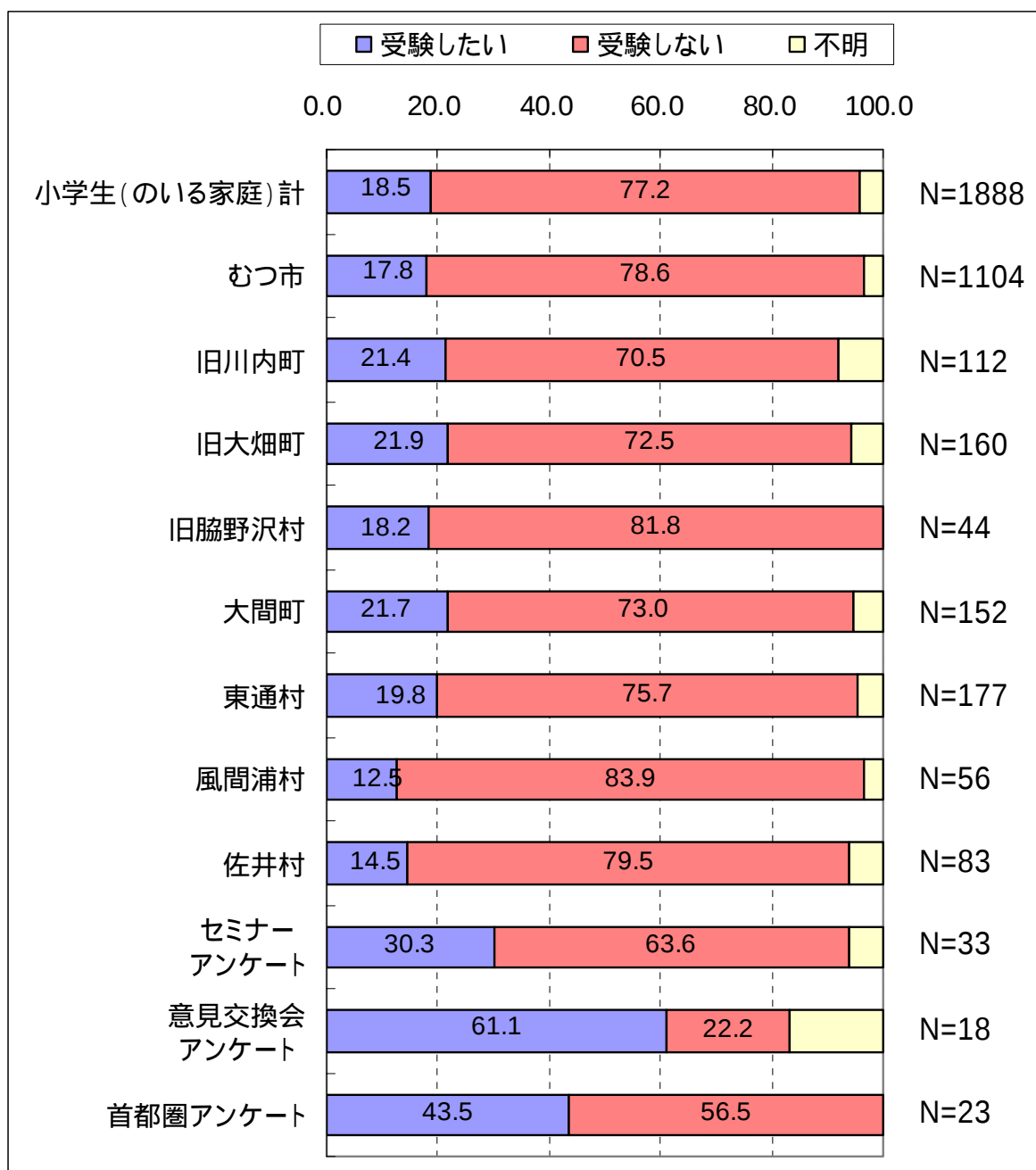
○「下北検定」の認知度（問３－４）

「下北かるた」同様、大間町・佐井村に関しては認知度が低い。



○「下北検定」の受験希望（問３－５）

意見交換会出席者では６割を超える関心があったが、セミナー出席者でも３割程度の関心しかなく、一般の小学生（のいる家庭）では、２割程度の関心にとどまっている。

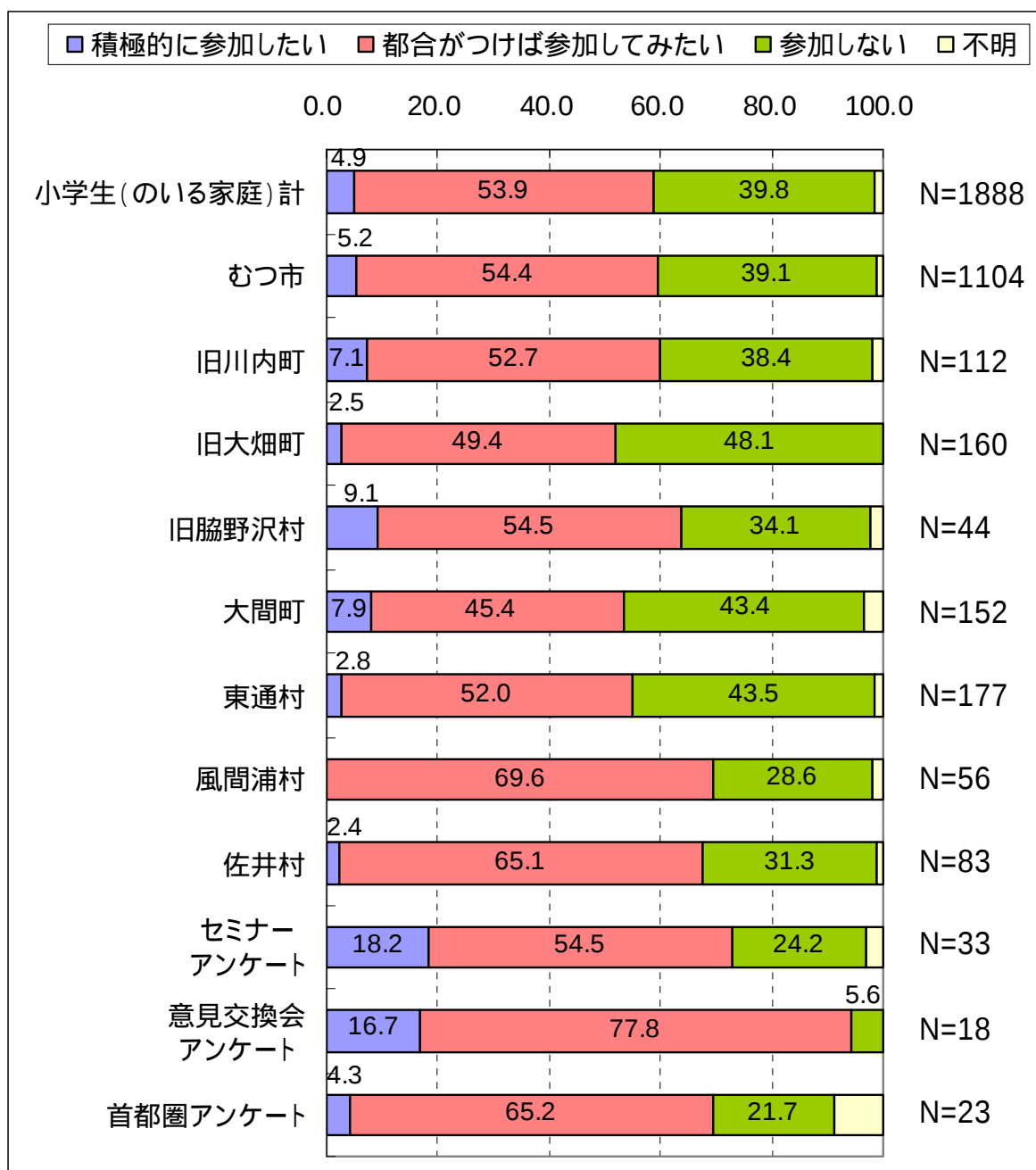


○「下北かるたラリー」への参加希望（問3 - 6）

「下北かるたラリー」については全体的に6割近い参加意欲が見られた。

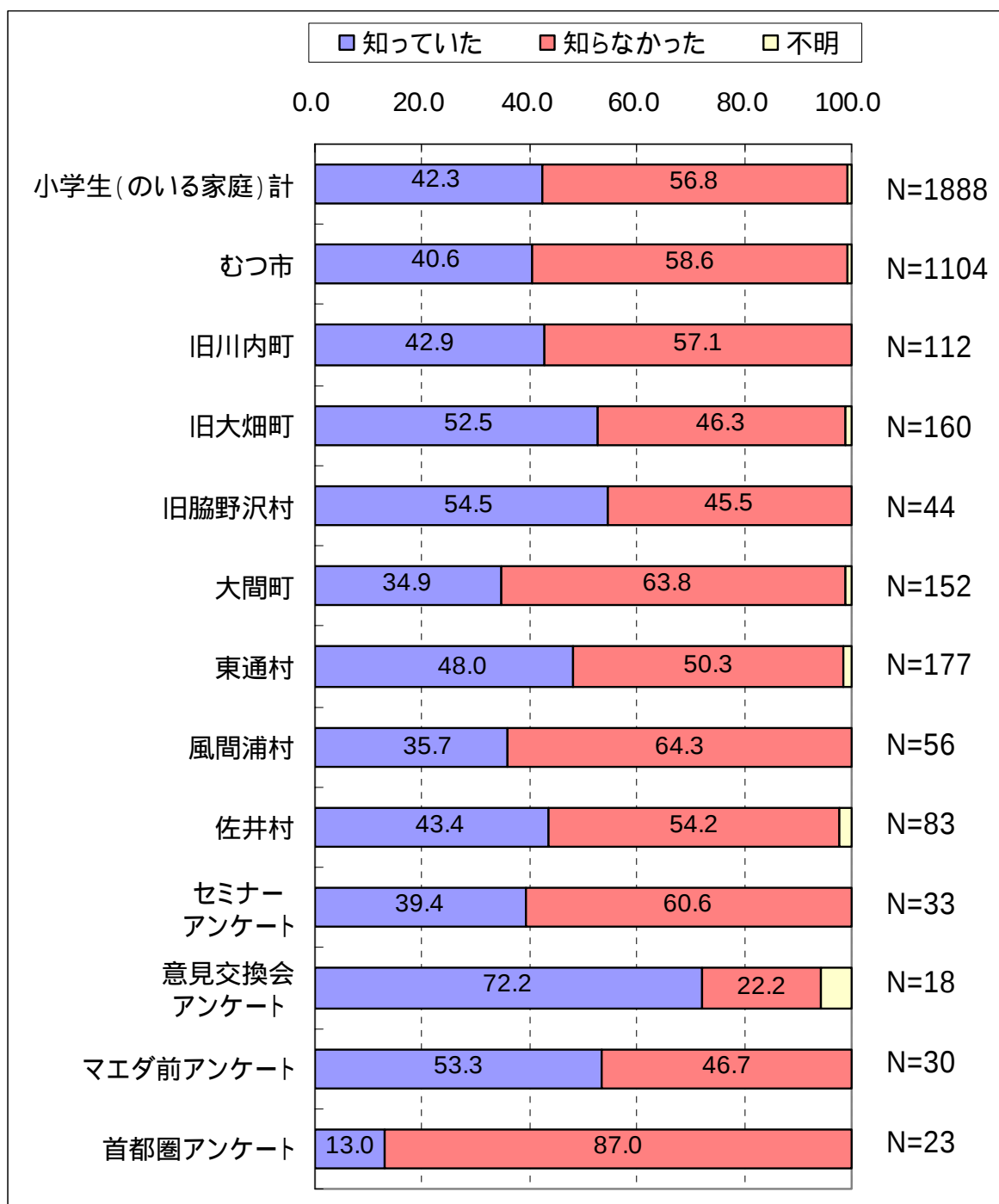
意見交換会参加者については、9割を超える参加意欲が見られた。

首都圏アンケートについても、7割近い参加意欲が見られた。



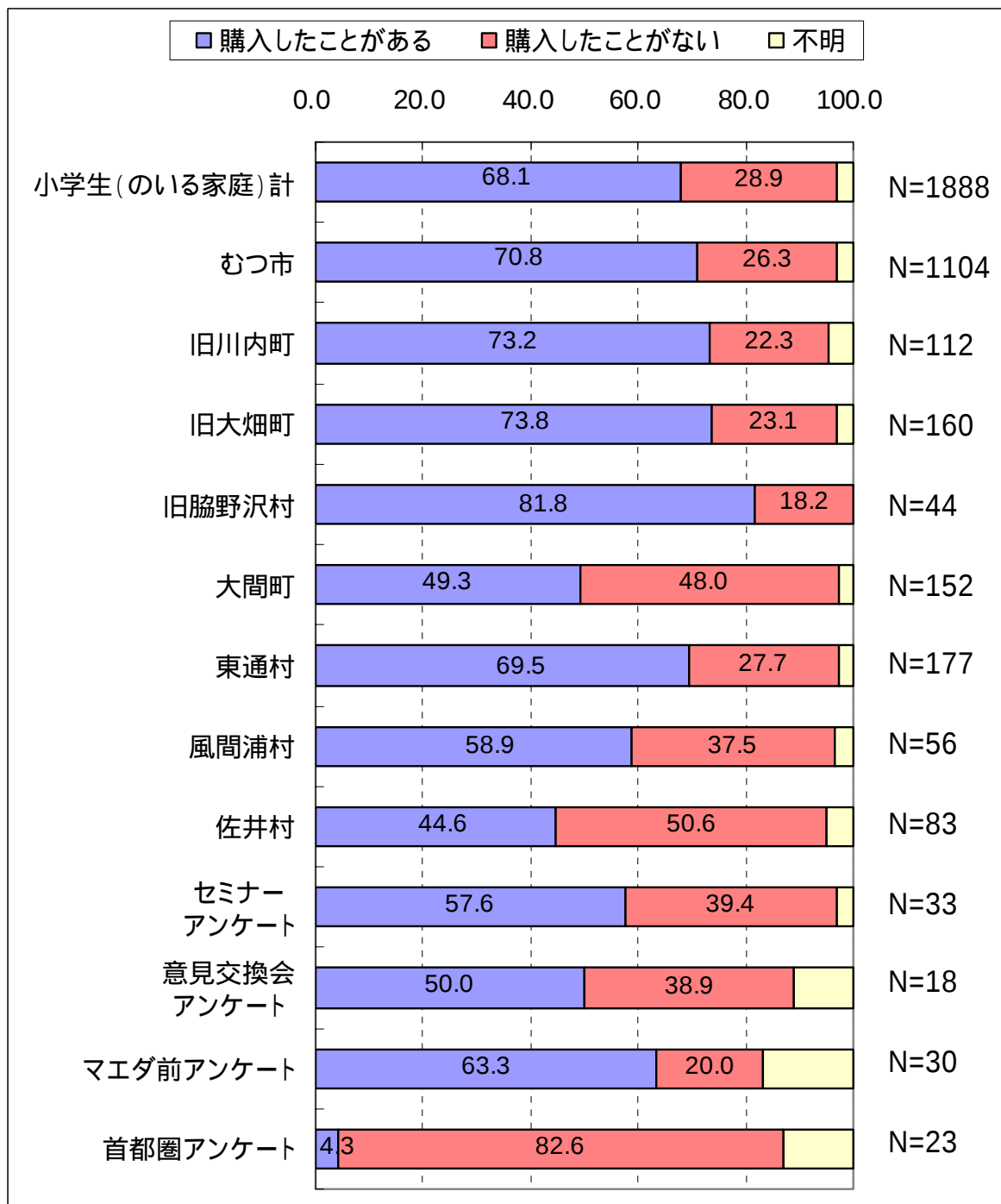
○「下北ブランド認証商品」の認知度（問４－１）

全体的に４割前後の認知度となっている。



○「下北ブランド認証商品」の購入経験（問４－２）

旧脇野沢村では８割を超えるが、大間町・佐井村では５割を切るなど、地域によって若干の差が見られる。

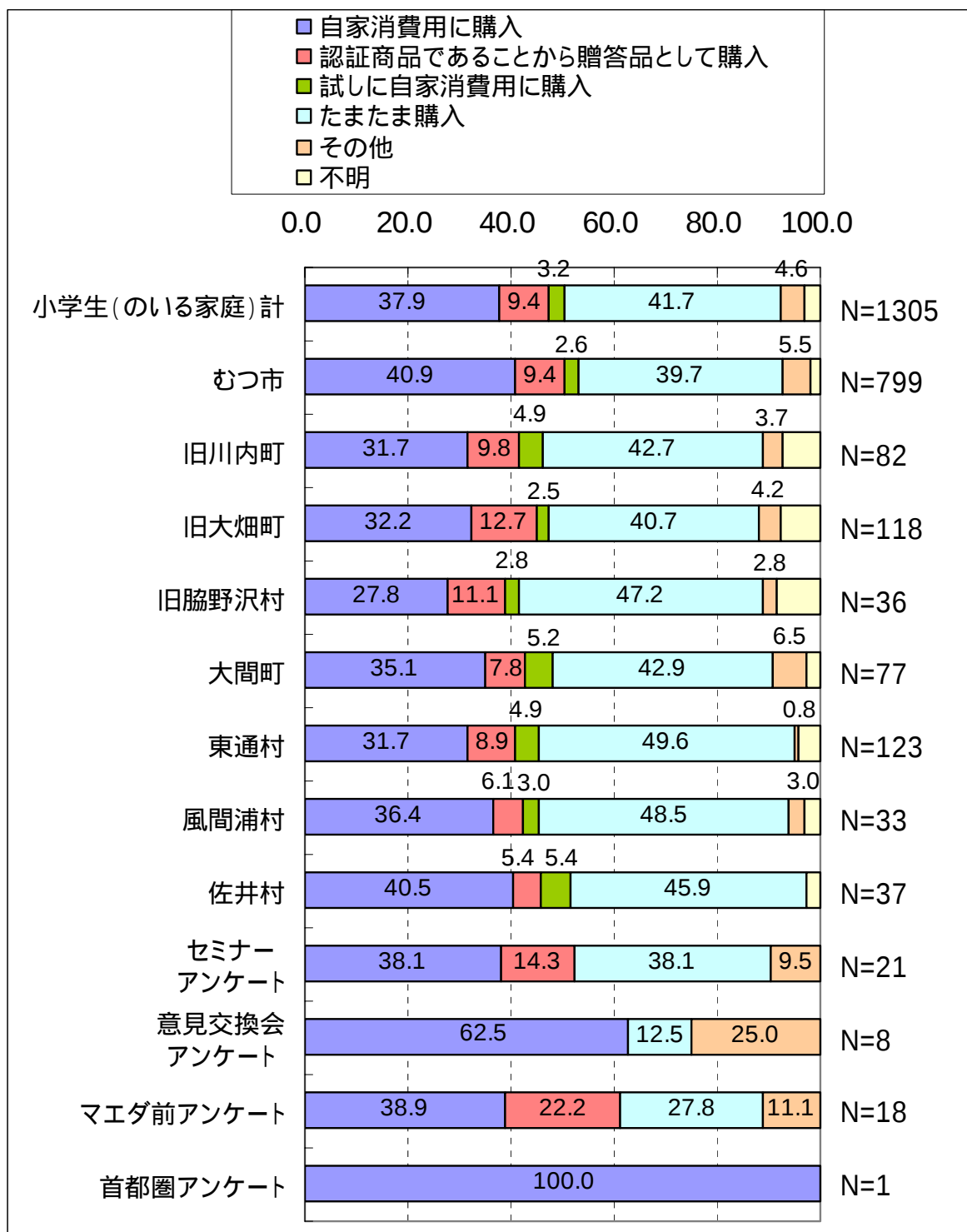


○「下北ブランド認証商品」の購入目的（問４－３）

贈答用というケースはまだまだ少なく全体的に１割程度である。

認証商品と知っていて購入している人が３割近くいる。

たまたま気づかずに購入しているケースも多い。

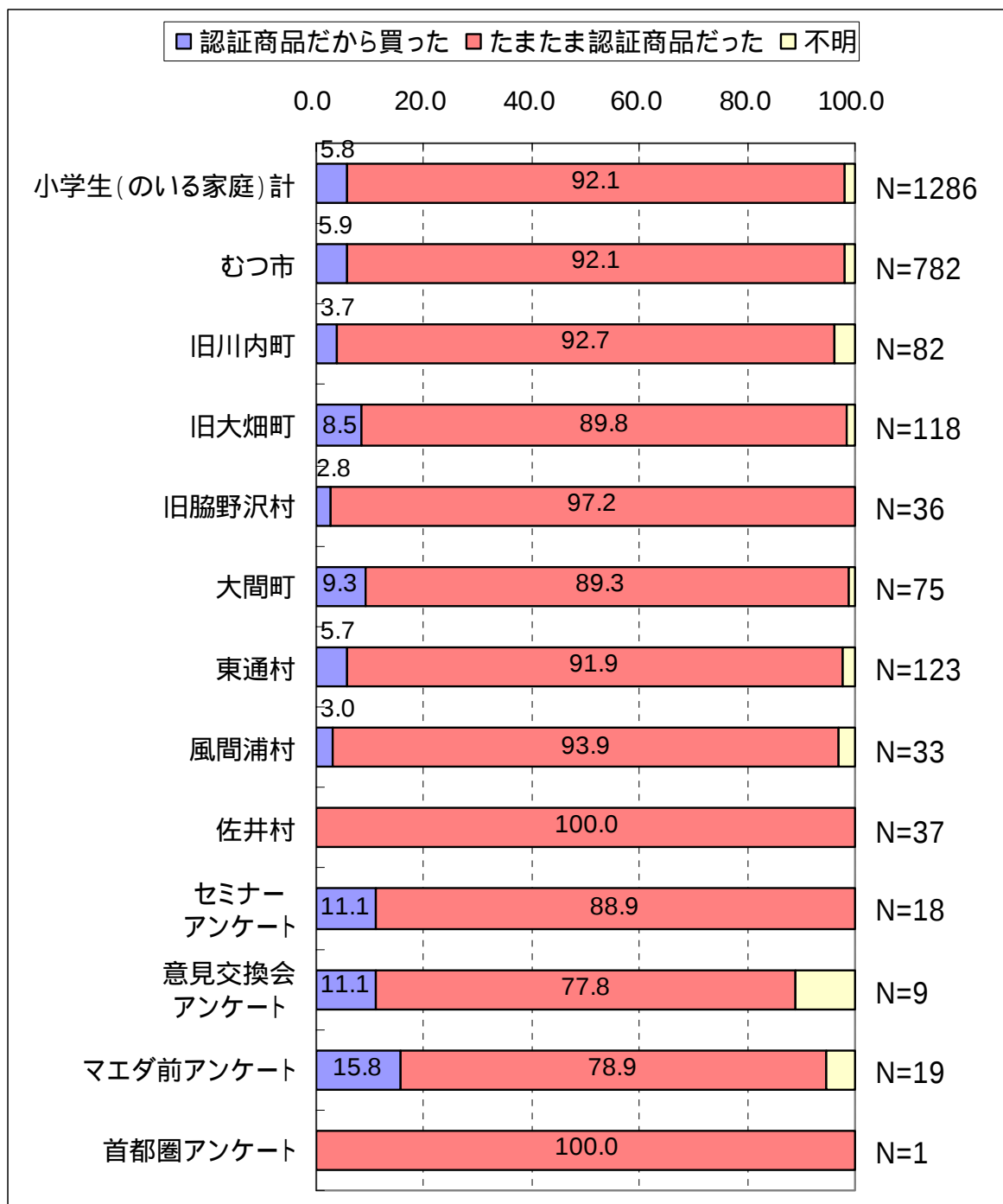


○購入経験のある「下北ブランド認証商品」の種類（問４－４）

	小学生(のいる家庭)アンケート									セミナー アンケート	意見交換会 アンケート	マエダ前 アンケート	首都圏 アンケート
	総 計	む つ 市	旧 川 内 町	旧 大 畑 町	旧脇野沢村	大 間 町	東 通 村	風 間 浦 村	佐 井 村				
回答者数	1,286	782	82	118	36	75	123	33	37	19	9	19	1
1 いか一夜干し	14.5	16.0	11.0	21.2	8.3	1.3	11.4	12.1	13.5	42.1	22.2	15.8	0.0
津軽海峡するめいか一夜干し	2.1	2.9	0.0	0.8	0.0	0.0	1.6	0.0	2.7	10.5	0.0	0.0	0.0
生干しいか	1.9	2.0	0.0	5.1	0.0	0.0	0.0	3.0	2.7	15.8	0.0	0.0	0.0
生干しいか	2.2	2.7	0.0	3.4	0.0	1.3	0.8	3.0	0.0	10.5	0.0	5.3	0.0
生っぴ	4.4	5.1	2.4	5.1	0.0	5.3	4.1	0.0	0.0	21.1	0.0	0.0	0.0
船上生干しいか	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0
生っぴ	5.4	5.9	1.2	12.7	5.6	4.0	1.6	3.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0
2 いかずし	30.9	26.6	35.4	61.9	25.0	12.0	34.1	42.4	35.1	31.6	22.2	21.1	0.0
いかずし	9.0	7.2	4.9	35.6	2.8	4.0	4.9	6.1	5.4	10.5	11.1	0.0	0.0
いか寿し	4.7	4.1	0.0	16.9	2.8	2.7	3.3	0.0	2.7	5.3	0.0	0.0	0.0
いか寿し(白)	19.4	22.3	17.1	17.8	13.9	10.7	16.3	9.1	13.5	15.8	11.1	5.3	0.0
いか寿し(赤)	19.5	21.4	15.9	19.5	11.1	14.7	17.1	15.2	18.9	15.8	11.1	5.3	0.0
3 さけ類調味漬け	4.3	4.0	0.0	18.6	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	15.8	0.0	5.3	0.0
海峡サーモン西京漬	3.8	4.1	0.0	12.7	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	15.8	0.0	5.3	0.0
海峡サーモン粕漬	2.8	2.8	0.0	11.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	15.8	0.0	5.3	0.0
海峡サーモン甘塩仕上げ	3.4	3.3	0.0	12.7	0.0	1.3	1.6	0.0	0.0	15.8	0.0	5.3	0.0
4 ヨーグルト	52.3	41.7	68.3	80.5	77.8	24.0	82.1	66.7	73.0	84.2	77.8	63.2	0.0
斗南丘牧場のたべるヨーグルト(プレーン)	27.3	30.6	12.2	25.4	13.9	22.7	27.6	24.2	21.6	10.5	11.1	15.8	0.0
斗南丘牧場ののむヨーグルト	61.4	65.0	51.2	62.7	55.6	49.3	60.2	39.4	56.8	63.2	44.4	36.8	0.0
のむヨーグルト青森りんごミックス	8.6	11.3	1.2	7.6	5.6	5.3	3.3	3.0	2.7	10.5	0.0	10.5	0.0
レイクファーム・ヨーグルト	5.9	6.5	3.7	4.2	8.3	2.7	7.3	6.1	2.7	10.5	0.0	5.3	0.0
レイクファーム・飲むヨーグルト	10.0	10.1	7.3	8.5	16.7	8.0	13.8	6.1	8.1	21.1	0.0	5.3	0.0
5 ナチュラルチーズ	1.1	1.2	0.0	1.7	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0
レイクファーム・カマンベールチーズ	1.4	1.8	0.0	0.8	0.0	1.3	1.6	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0
6 低温殺菌牛乳	8.9	6.9	7.3	13.6	2.8	9.3	18.7	6.1	16.2	15.8	0.0	5.3	0.0
レイクファーム・低温殺菌牛乳	11.6	13.2	6.1	11.9	2.8	9.3	11.4	3.0	10.8	10.5	0.0	0.0	0.0
7 ひば油又はヒノキチオール配合化粧品	2.3	2.4	3.7	0.8	0.0	0.0	1.6	6.1	5.4	15.8	11.1	5.3	0.0
ひばの森「ひばクリーム」	2.1	2.6	3.7	0.0	0.0	1.3	0.8	3.0	2.7	5.3	11.1	0.0	0.0
8 ひば枕	2.5	2.3	2.4	0.8	2.8	5.3	3.3	3.0	2.7	15.8	33.3	5.3	0.0
健康安眠枕「ひば眠」	1.7	1.5	0.0	0.8	0.0	6.7	3.3	0.0	0.0	15.8	33.3	0.0	0.0
ひば玉安眠枕	0.7	0.8	1.2	0.0	2.8	0.0	0.8	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0
9 生食用冷凍鮮魚介類	4.8	3.5	1.2	20.3	5.6	1.3	4.1	3.0	2.7	15.8	11.1	10.5	0.0
海峡サーモン(お刺身用)	6.5	6.6	1.2	16.1	5.6	4.0	4.1	3.0	0.0	15.8	11.1	10.5	0.0
10 切りなまこ及びなまこ調味漬け	1.2	1.4	1.2	1.7	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0
これ 横浜なまこ(酢じょう油)	1.4	1.8	1.2	1.7	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0
11 ソフトはたて貝柱	12.6	10.5	13.4	18.6	11.1	13.3	16.3	21.2	16.2	21.1	22.2	21.1	0.0
帆立貝ソフト貝柱	18.2	21.4	12.2	13.6	8.3	20.0	13.0	9.1	10.8	15.8	22.2	15.8	0.0
12 するめ	3.4	3.2	3.7	6.8	2.8	1.3	1.6	6.1	5.4	26.3	0.0	10.5	0.0
おするめ	4.7	6.4	3.7	2.5	0.0	2.7	0.8	3.0	2.7	10.5	0.0	0.0	0.0
13 サケ類燻製品	0.8	1.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0
ニジマス燻製	1.2	1.7	0.0	1.7	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0
14 ふじなまこ調味加工品	0.5	0.4	0.0	0.8	0.0	0.0	0.8	3.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0
これ珍味 横浜ふじこなまこ(味噌和え)	0.5	0.6	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0
15 清涼飲料水(ナタネ茶)	0.6	0.9	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	5.3	0.0
春待茶	1.0	1.4	0.0	0.0	2.8	1.3	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	5.3	0.0
16 煎餅	19.2	17.8	19.5	23.7	19.4	9.3	30.1	18.2	18.9	31.6	11.1	31.6	0.0
はたて煎餅ガゼット	8.8	10.2	1.2	5.9	2.8	9.3	12.2	3.0	2.7	10.5	0.0	10.5	0.0
いか壺せんべいガゼット	11.4	13.3	6.1	7.6	5.6	10.7	13.0	3.0	2.7	15.8	0.0	10.5	0.0
さけせんべい ガゼット	4.7	5.6	1.2	2.5	2.8	5.3	4.9	3.0	0.0	15.8	0.0	5.3	0.0
真鱈煎餅 ガゼット	3.7	3.8	1.2	2.5	5.6	5.3	4.9	3.0	0.0	15.8	0.0	5.3	0.0
いか煎餅 ガゼット	14.9	16.2	8.5	11.9	13.9	14.7	19.5	3.0	5.4	15.8	0.0	15.8	0.0
味噌にんにく煎餅 ガゼット	2.7	3.5	1.2	0.0	0.0	1.3	3.3	3.0	2.7	15.8	0.0	5.3	0.0
林檎煎餅 ガゼット	12.3	15.2	6.1	8.5	5.6	10.7	8.1	12.1	0.0	10.5	0.0	5.3	0.0
17 魚醤	1.5	1.4	0.0	0.8	0.0	2.7	1.6	3.0	5.4	10.5	0.0	0.0	0.0
はたて魚醤	1.6	2.0	0.0	0.8	0.0	2.7	0.8	0.0	2.7	10.5	0.0	0.0	0.0
18 焼き干しいわし	12.4	11.1	23.2	11.0	50.0	2.7	8.9	18.2	8.1	21.1	11.1	10.5	0.0
焼きいわし	15.8	19.3	20.7	6.8	33.3	4.0	6.5	6.1	5.4	10.5	11.1	0.0	0.0
19 焼き干しあじ	8.6	7.3	22.0	11.9	38.9	0.0	4.9	0.0	2.7	21.1	55.6	10.5	0.0
あじ焼干	10.2	11.3	20.7	6.8	33.3	1.3	3.3	0.0	2.7	10.5	55.6	0.0	0.0
20 生めん類	8.6	7.2	36.6	5.9	13.9	5.3	5.7	3.0	2.7	15.8	44.4	15.8	0.0
つるあらめラーメン	2.6	2.8	1.2	0.0	2.8	8.0	3.3	0.0	0.0	5.3	33.3	5.3	0.0
かわうちラーメンはたて物語	6.3	6.3	23.2	2.5	13.9	1.3	2.4	0.0	2.7	10.5	11.1	5.3	0.0
21 ひば小木工品	1.8	2.2	3.7	0.8	0.0	1.3	0.0	0.0	2.7	5.3	0.0	5.3	0.0
ひば丸升	0.8	0.9	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0

■ 20% ~ ■ 10% ~

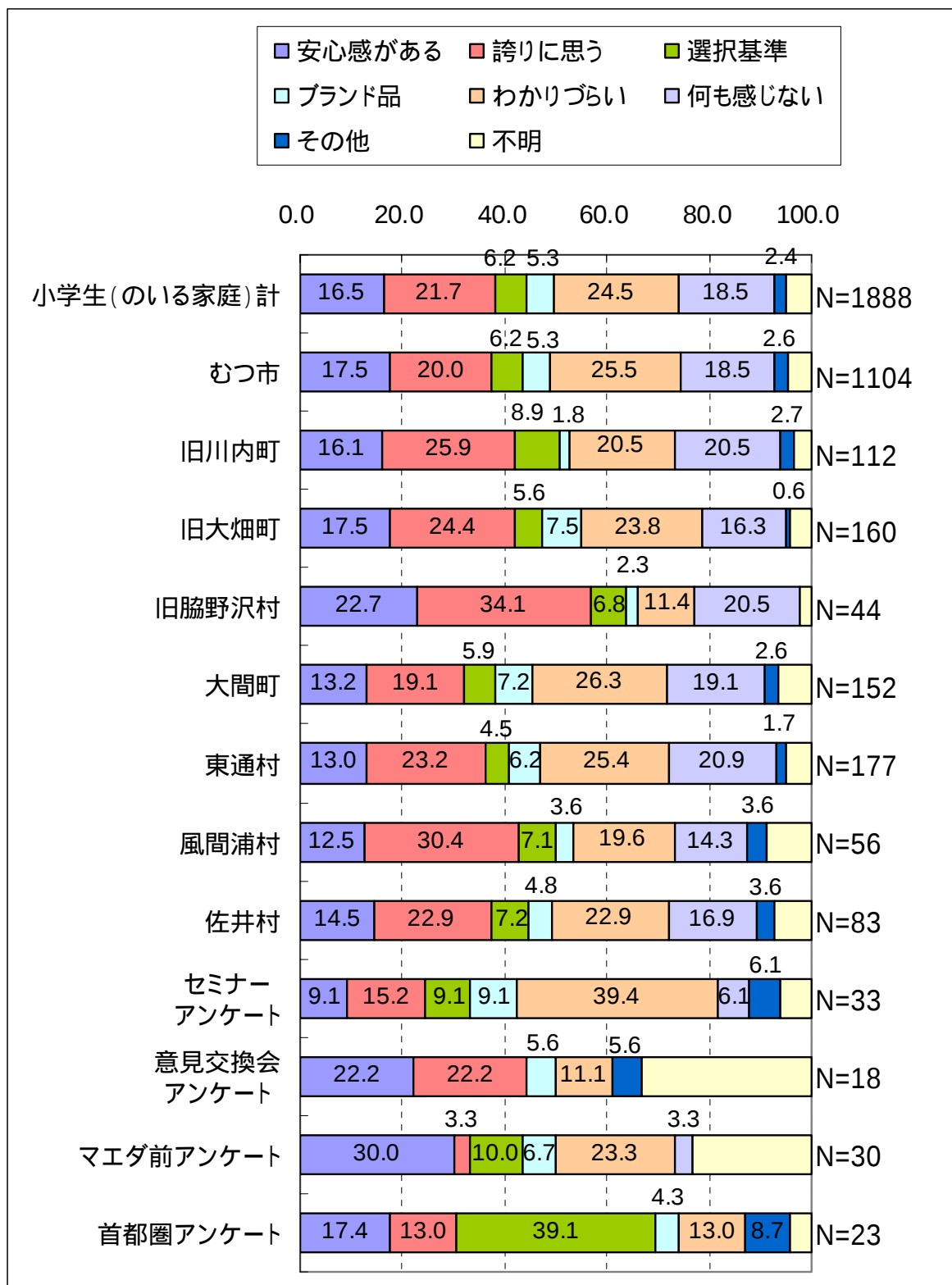
- 「下北ブランド認証商品」の購入における認証商品であることの効果（問４－６）
 ９割以上の人々が「ほしいと思った商品がたまたま認証商品であった」と回答している。



○「下北ブランド認証商品」に対する印象（問４－７）

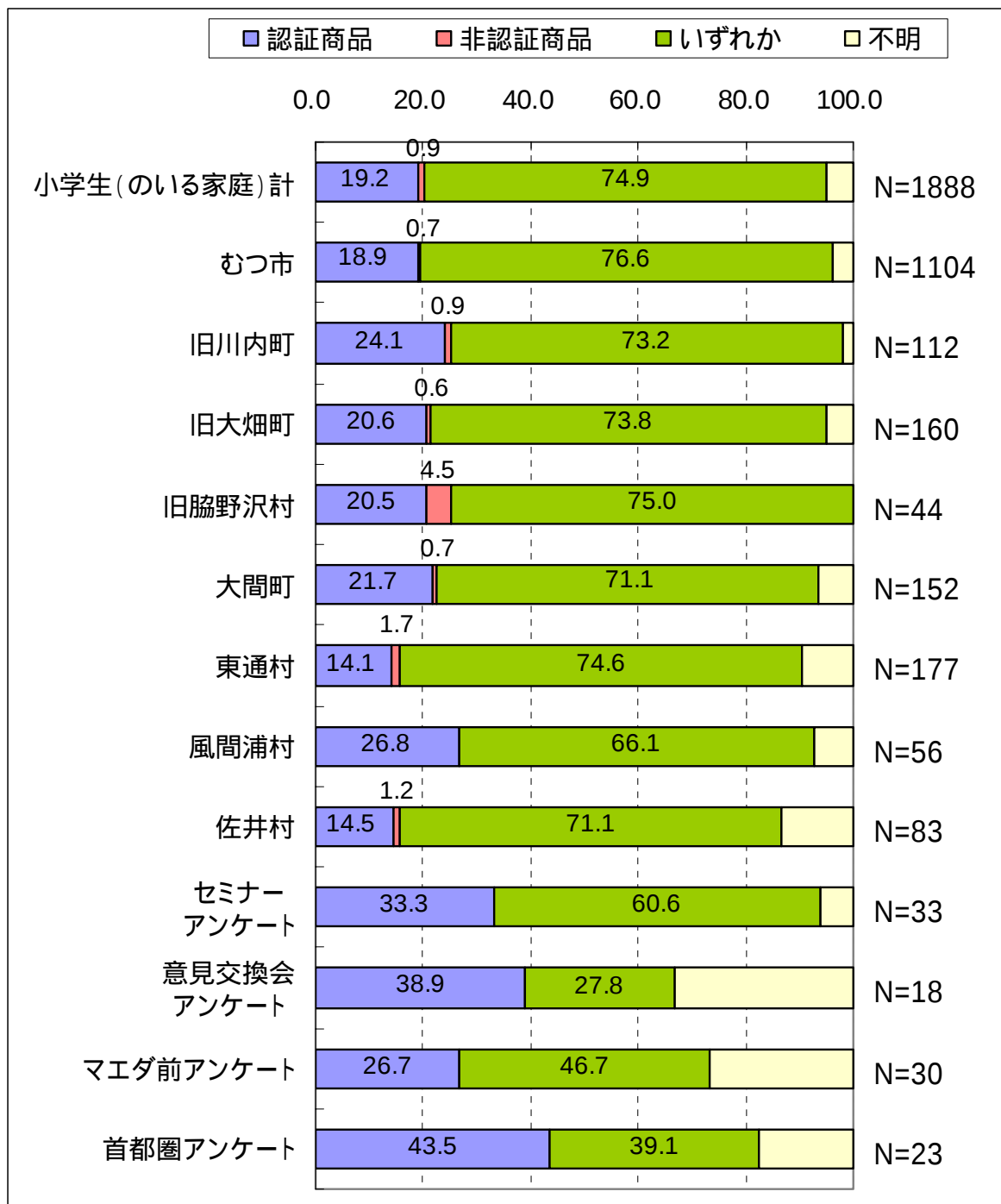
「認証商品が認知されていないためわかりづらい」という印象が最も多かった。

一方で「地域の優良商品として誇りに思う」という回答も多かった。



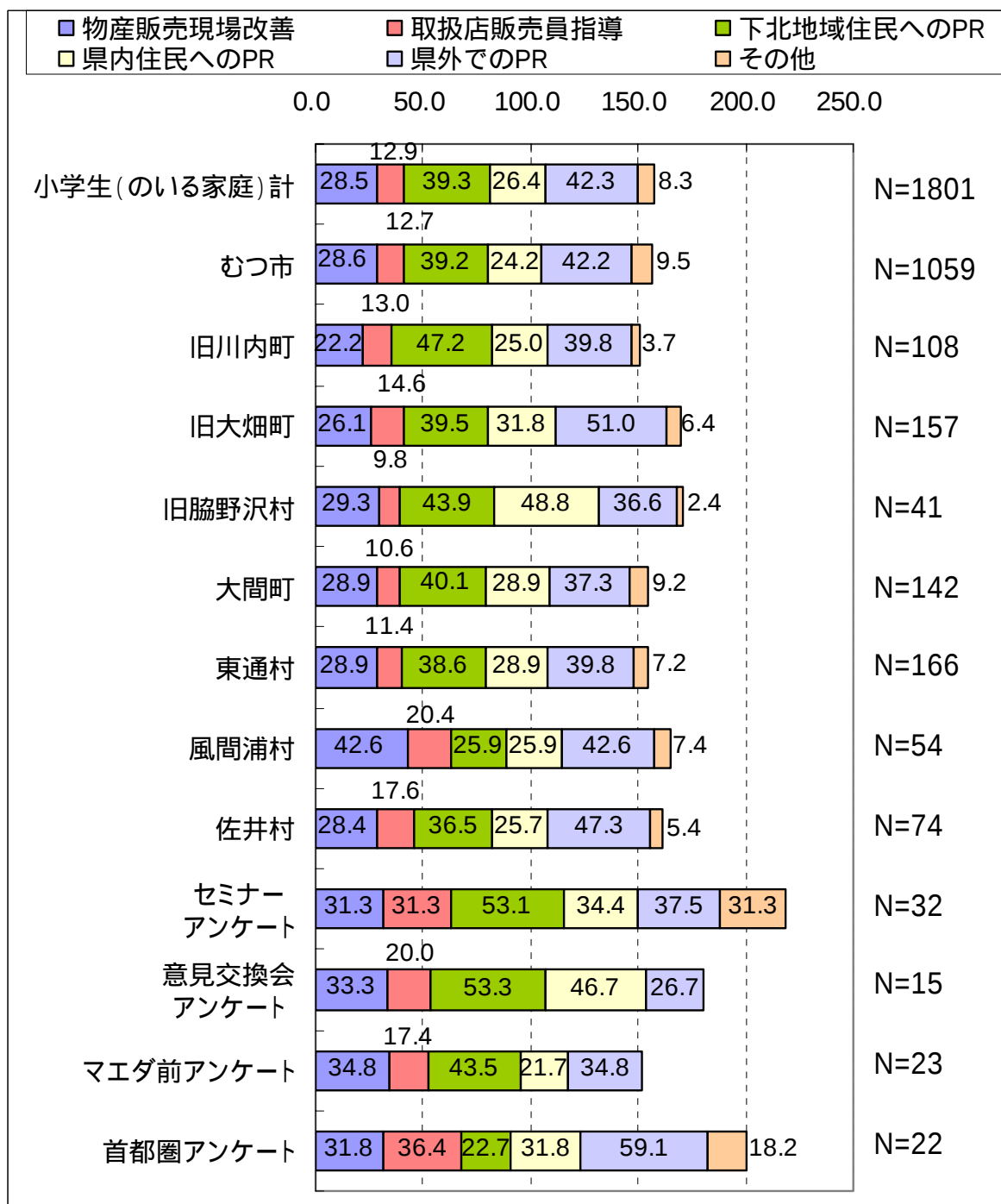
○購入選択時の認証の有無の効果（問４－８）

「認証商品を購入する」という回答もあるが、多くは、「内容及び価格を比較していずれかを購入する」としている。



○地域の優れた産品としてブランド力を高めていくために最も必要なこと（問４－９）

選択肢については大きな差はないが、『下北地域住民に対する「下北ブランド認証商品」の宣伝・販売促進』と『県外での「下北ブランド認証商品」の宣伝・販売促進』について、高い回答が得られた。



3.3.地域住民を対象としたセミナーの開催及び結果とりまとめ

(1)テーマ、プログラム

開催目的

地域資源を活用した活性化への取組みに向けて、以下の項目を実施する。

- ）地元（下北）での取組み事例の紹介（下北検定、かるたコンテストの表彰）
- ）下北地域および先進地域での事例紹介（あいさつ、基調講演）
- ）下北地域での取組み機運の醸成（パネルディスカッション）
- ）「下北かるた」や「下北ブランド認証品」などについての認知度や活用アイデアなどについてのアンケート調査

対象者

地域住民、下北検定受験者、かるたコンテスト参加者、国・県・市町村職員、首都圏大学生、各種団体など（特に、「下北かるた」や「下北ブランド認証品」を活用したツアー・イベント等の担い手・関係者の参加を促す）。

開催日時・時間・開催場所

日時：平成20年2月22日（金）13:00～16:00

場所：むつ来さまい館イベントホール

開催内容

省略（別紙参照）

講師等

省略（別紙参照）

配布資料

- ・セミナープログラム
- ・下北ブランド認証品ガイドブック
- ・下北かるた説明資料（看板設置やラリーマップ、活用ツアーの概要含む）
- ・その他（基調講演用、パネルディスカッション用）
- ・アンケート票

開催体制

主催：青森県（下北地域県民局地域連携部地域支援室）、国土交通省東北地方整備局

協力：むつ青年会議所、下北ブランド研究開発センター、下北ブランド開発推進協議会

下北地域魅力再発見セミナー

■セミナーについて

これまでの地域活性化策は、企業やリゾート施設の誘致など画一的なものとなる傾向がありました。しかし、経済情勢が変化し、行財政事情が厳しさを増す今日では、従来型の手法は難しくなりつつあります。

これからの地域づくりは、画一性から脱却し、「個性」を磨くことがポイントです。「下北にあって、ほかにはないもの」こそが、地域の魅力となるのです。

このセミナーでは、下北の未来のために、「下北にあるもの」をどう活用していけばいいのか、住民の皆さんと一緒に考えます。

日時：平成20年2月22日（金）

午後1時～午後4時

会場：むつ来さまい館

イベントホールB

（むつ市田名部町10-1）



■プログラム

13:00～13:10 下北かるたコンテスト、下北検定の表彰

13:10～13:15 開会あいさつ 下北地域県民局長 奈良岡 修一

13:15～14:15 基調講演

「下北の資源を活用した下北活性化

～強い地域ブランドと強い地域づくり～

講師 佐々木 純一郎 氏（弘前大学大学院地域社会研究科教授）

～ 休憩 ～

14:30～16:00 パネルディスカッション

「下北の地域資源で未来をつかめ！」

コーディネーター 牧瀬 稔 氏（財団法人地域開発研究所研究員）

パネラー 五十嵐 健志 氏（むつ市海と森ふれあい体験館館長）

長津 秀二 氏（下北ブランド研究開発センター所長）

山本 文三 氏（健本ハイヤー株式会社代表取締役社長）

アドバイザー 高村 裕平 氏（東北地方整備局企画部企画調整官）

スーパーバイザー 佐々木 純一郎 氏

コーディネーター 	牧瀬 稔（まきせ みのる） 社団法人地域開発研究所研究員、法政大学大学院政策科学研究科兼任講師 法政大学大学院人間社会研究科博士課程修了（博士（人間福祉／法政大学））。横須賀市都市政策研究所、財団法人日本都市センター研究室を経て、2006年4月から現職 ※博士論文「地方自治体における環境協働の研究ー環境再生行動と住民の新たな協力関係ー」は日本環境共生学会「環境共生学術賞＜学位賞＞」受賞 【専門分野】自治体学・行政法（政策論としての行政法）
パネラー 	五十嵐 健志（いがらし たけし） むつ市海と森ふれあい体験館館長 1962年生まれ。山形県山形市出身。 少年時代は釣りなどを通じて生物に親んだ。 大学や国の研究機関では、海洋生物（特にサンゴ）の研究に尽力。東北大学大学院生命科学研究科を経て、2004年10月からむつ市へ移り住み、2005年1月に、NPO法人「シェルフオレスト川内」としての活動を開始する。
パネラー 	長津 秀二（ながつ しゅうじ） 下北ブランド研究開発センター所長 1952年大畑町のイカ釣り漁師の二男として生まれる。 小学生の時何度かイカ釣り漁船に乗って小遣い稼ぎし、そのとき津軽海峡で鯨との遭遇を経験した。 1975年東海大学海洋学部を卒業後青森県職員となる。 水産行政の仕事に長く携わり2006年4月、35年ぶりに故郷で生活することになった。
パネラー 	山本 文三（やまもと ぶんぞう） 健本ハイヤー株式会社代表取締役社長 むつ青年会議所35周年実行委員長として「下北かるた」を企画・製作。下北半島の情報発信番組「こだわり下北・アイ・ラブ・アックス」（FM青森）を自主制作、3年間放送し、下北のネットワークづくりの必要性を訴え、「下北衆会」を設立する。 【役職】むつ商工会議所産業政策委員長、むつ市旅客自動車事業協同組合理事長、田名部駅通り商店街振興組合専務理事

講師等のご紹介

基調講演 	佐々木 純一郎 (ささき じゅんいちろう) 弘前大学大学院地域社会研究科教授 1962 年仙台市生まれ。金沢大学大学院経済学研究科修士課程修了、大阪市立大学大学院経営学研究科後期博士課程単位取得退学(博士〈商学〉)、弘前大学人文学部講師等を経て、2005 年から現職。 〔専門分野・研究概要〕国際化のなかの地域経済(まちづくり、地域おこし)、地方自治体の国際協力、地域中小企業の国際競争力と産学連携 〔主な著書〕 共著・米田雅子編『建設業残された選択肢』2007 年、同友館。佐々木純一郎編著『地域ブランドと地域経済』(仮題)2008 年 5 月刊行予定、同友館。 〔社会活動〕「建設トップランナーフォーラム」幹事・地域づくり分科会座長 http://www.kentop.org/chiiki.html
アドバイザー 	高村 裕平 (たかむら ゆうへい) 国土交通省東北地方整備局企画部企画調整官 1965 年生まれ。愛媛県出身。 京都大学工学部卒業。 平成元年、国土交通省(旧建設省)入省。 平成 10 年、東北地方整備局河川部河川計画課長 平成 12 年、農林水産省構造改善局整備課長補佐 平成 14 年、国土交通省河川局治水課長補佐 平成 16 年、東北地方整備局山形河川国道事務所長を経て平成 18 年より現職。 特に、平成 8 年、高瀬川河川事務所赴任期間には、河川行政のみならず、下北地域の地域づくりにも携わった経験をもっている。

裏面はメモ書きなので省略

下北地域魅力再発見セミナー(結果報告)

日時:平成20年2月22日(金) 午後1時～午後4時

会場:むつ来さまい館 イベントホールB(むつ市田名部町10-1)

セミナー結果概要

13:00～13:10 下北かるたコンテスト、下北検定の表彰

代表して、「私の下北かるたコンテスト」では、中学生の部特選の久保田央之さん、高校一般の部特選の杉浦寿恵さん、「下北検定」では最高得点者(98点)の中川隆浩さんが壇上にて、表彰されました。

13:10～13:15 開会あいさつ

下北地域県民局長 奈良岡 修一

国の「平成19年度地方再生モデルプロジェクト」に、「下北地域広域観光振興プロジェクト」が採択され、ハード面では橋の補修や幹線道路の整備、ソフト面では「下北かるた」を活用した周遊観光ルートの提案や、各種事業の提案がなされていることのご紹介がありました。

13:15～14:15 基調講演

「下北の資源を活用した下北活性化 ～強い地域ブランドと強い地域づくり～」

講師 佐々木 純一郎 氏(弘前大学大学院地域社会研究科教授)

1. 地域経済の現状

公共事業の縮小や、グローバルな競争の結果として、従来地域経済を支えてきた「財政資金」(公共事業中心の建設業)や、「工場進出」(企業の誘致)に期待が持たなくなった。残された期待は、農業や観光業などの「移住型地域産業」により域外からお金を稼いで、「サービス・小売り産業」を通じて、域内にお金を循環させることである。国の総合計画でも、国土の均衡ある発展(大都市も地方も)から、地域資源の活用へと軸が移されつつある。地域の自立/生き残りは「ブランド」によって可能だろうか？



2. ブランドとは何か

ブランドとは、製品及びサービスそのものではない。製品やサービスの品質を、責任を持って保障することであり、そのための体制である。値段が安いとか、品質が良いとか、それだけではない何かがある。長く売れ続ける商品は、時代に適用して変化しつづけている(コカコーラの例)。また、ダメージを受けても、また再び売れ続ける(白い恋人の例)。生産者の夢とか理念、想いが込められているものがブランドになっていく。消費者に受け入れられて初めてブランドになる。

3. 地域ブランドと地域づくり

今、観光客が求めているものは、その土地の人が普段食べているものであり、普段の生活、つまりは本物の体験である。にせものやまがいものではない。地域の生き残り競争の中で、こだわりを持ち続け、質を高めたものが認められ、生き残る。地域づくりの主体は地域住民であり、地域ブランドの担い手は地場中小企業である。地域住民が応援しているものがブランドになる(喜多方ラーメンの例)。小さな規模の自治体であれば、住民の共通認識がつけられる。

4. 強い地域ブランドと強い地域づくり

域外の業者はいつもその地域にいられるわけではない。やはり、地域住民自身が地域の「目標、目的、ビジョン」について、自ら問いかけ、自ら答えていく必要がある。競合する他地域との差別化をきちんと図ることが必要だ。一方で、自分達の地域で完結しないでも、交流を通じてまかなえるものもある(長崎県でつくられている自転車道の例)。双方向のコミュニケーションを活発にし、苦情にもきちんと答え、成長しつづける地域が強い地域になり、強い地域ブランドをつくっていく。

14:30～16:00 パネルディスカッション
「下北の地域資源で未来をつかめ！」



	五十嵐 健志 氏:パネリスト(むつ市海と森ふれあい体験館館長) 当館の管理を任されているNPO 法人の理事長もしています。教育委員会の施設ですから、海や川や森をフィールドに、子供達の理科教育・環境教育や、大人達の生涯学習に取り組んでいます。今後は県外からの参加者も増やしていきたいと考えています。 皆さん、下北は陸上のことをつい見てしまいがちですが、むつ湾の海の青さは魅力です。さまざまな生き物のいる「里海」です。じっくり過ごせる滞在型の観光を充実させていきたいですね。
	長津 秀二 氏:パネリスト(下北ブランド研究開発センター所長) 当センターは平成 13 年に開設しました。平成 15 年度から下北ブランド認証制度を始め、最初は既にあるものを認証して PR していましたが、「ホタテのしょう油」や「ホタテらーめん」など新しい商品を開発するようになり、またそういった商品開発・他地域への PR を支援しています。 下北のオリジナリティを考えると、大間のまぐろや、東通村のまるめろなど、色々あります。自然の恵みに支えられた生活があります。「下北は LOHAS だ」という理念を今、考えています。
	山本 文三 氏:パネリスト(健本ハイヤー株式会社代表取締役社長) 「ふるさと教育」の一環として、「下北かるた」を作成しました。「北のバイオニア 大いなる下北の遺産」「ふるさと宝 発見アルバム」とあわせて、下北3部作と私達は呼んでいます。また「旬のカレンダー」もつくりました。 今後、「下北かるたラリー」などを通じて、下北の新たな観光コースづくりにつなげていきたいと考えています。次の世代の取り組みにも大きく期待しています。
	高村 裕平 氏:アドバイザー(東北地方整備局企画部企画調整官) 我が国では東京は今好景気ですが、地域間格差が広がっていて、これに歯止めをかけるために、省庁を横断して「地域活性化統合本部」を設置し、地域活性化モデル事業に着手しています。大切なことは「地域の工夫」です。 今後、下北は交通ネットワークの整備で「距離感」の緩和も図られていきます。情報の面ではインターネットなどを通じ、「ロコミ」にのりやすい情報提供の工夫が求められると思います。
	佐々木 純一郎 氏:スーパーバイザー(弘前大学大学院地域社会研究科教授) 地域のブランドを考えると、商品・サービスのことから入って、観光、そして究極はその地に移住してもらって、一緒に暮らすということになります。そうしますと地域のアイデンティティは何かという問題になってきます。 ハードとソフトの両面から、目に見えない努力を積み重ねている地域が強いですね。下北地域とは何なのか、常に考え続け、考え抜くということから道は開けていくと思います。
	牧瀬 健 氏:コーディネーター(財団法人地域開発研究所研究員) ブランドとは難しい概念ですが、「独自性(ここにしかないもの)」であり、「地域の性」となるものです。今回、地域再生モデル事業の一環として、下北ブランドが果たして首都圏の大学生にウケるのかどうか、実証事業を行いました。辛辣な意見もありましたが、提案もありました。 LOHAS を目指すとすれば、高所得者層にも認められるサービス、おもてなしの精神が求められると思います。熱い想いを持った学生達のこともどんどん使ってやってください。

中面右、裏面は「首都圏学生との交流事業」の報告なので省略

○状況写真



▲客席の様子



▲私の下北かるたコンテスト表彰



▲下北検定合格者表彰



▲基調講演



▲パネルディスカッション



▲パネルディスカッション



▲学生の質疑



▲学生の質疑

3.4.地域住民を対象とした意見交換会の開催（３回）及び結果とりまとめ

(1)テーマ、プログラム

開催目的

下北地域の各エリア住民に対して、「下北かるた」や「下北ブランド認証品」を中心とした地域資源と下北シンポジウム・セミナー（２月２２日）の結果を紹介した後、参加者（住民、市町村職員及び関係団体職員など）から見た「下北かるた」や「下北ブランド認証品」などについての認知度や活用アイデアなどについての意見を、アンケート形式およびフリートalking形式で聴取する。

特に、「下北かるた」の看板設置やそれを活用したツアーの実施に関しては、その各地域の理解と協力、主体的な参加を促す。

対象者

・今後、「下北かるた」（ラリーや看板設置）と「下北ブランド認証品」の地域サポーターとなってくれそうな人や団体に強く働き掛ける。

- ・農協・漁協の青年部・女性部
- ・商工会の青年部・女性部
- ・「下北ブランド認証品」メンバー企業
- ・自治体（商工観光など）
- ・むつＪＣのネットワーク
- ・県民局のネットワーク

開催日時・時間・場所

省略（次頁に添付する「意見交換会のお誘い」を参照）

内容（２時間）

）下北の地域資源とその活用プロジェクトについての紹介

- ・「下北かるた」と活用アイデア・プロジェクトについて
- ・「下北ブランド認証品」と活用アイデア・プロジェクトについて

）下北シンポジウム・セミナー（２月２２日）の概要紹介

）休憩（アンケート記入）

）意見交換会（フリートalking）

- ・ＪＣ・県民局から出された取り組みに対する地域住民サイドから見た課題・アイデア・推進体制などを１言ずつ話してもらう。

講師

- ・下北地域県民局職員・無償（挨拶、下北シンポジウム・セミナー）
- ・下北ブランド研究開発センター職員・無償（下北ブランド認証品）
- ・下北ブランド開発推進協議会会員・有償（下北ブランド認証品）
- ・むつ青年会議所会員・無償（下北かるたの説明に限る）

など

配布資料

- ・下北ブランド認証品ガイドブック（Ａ４ ８Ｐ）
- ・下北かるた説明資料（看板設置や活用ツアーの概要含む）
- ・下北シンポジウム・セミナー（２月２２日）の概要

- ・アンケート票
- ・「下北かるた巡りモデルツアー・マップ（平成１９年度調査用）」

開催体制

主催：青森県（下北地域県民局地域連携部地域支援室） 国土交通省東北地方整備局

協力：むつ青年会議所、下北ブランド研究開発センター、下北ブランド開発推進協議会

下北地域の活性化に向けた意見交換会

下北の「いいもの」を活用した活性化のためにあなたの意見が必要です。

下北をもっと元気にするアイデアを自由に話しあってみませんか。

3月5日（水）10:00 ～ 12:00 **むつ来さまい館**

3月5日（水）15:00 ～ 17:00 **むつ市川内庁舎**

3月6日（木）13:00 ～ 15:00 **大間町総合開発センター**

＜意見交換会の内容＞

- ①下北の地域資源とその活用プロジェクトについての紹介
- ②下北シンポジウム・セミナー（2月22日）の成果紹介
- ③アンケート記入
- ④意見交換会 ～フリートーキング～

※ 参加者の中から抽選で10名様に記念品を進呈します。

参加申込方法

下記申込書によりFAXで、または電話でお申し込みください。

申込先

035-0073 むつ市中央1-1-8 下北地域県民局地域支援室

電 話 0175-22-1195

FAX 0175-22-1176

下北の活性化に向けた意見交換会 参加申込書

参加会場	むつ来さまい館 むつ市川内庁舎 大間町総合開発センター
氏名	
連絡先 （電話）	

(2)結果概要

むつ市

日時：3月5日（水）10：00～12：00

場所：むつ来さまい館

参加者：22人



▲来さまい館外観



▲来さまい館 1Fホール



▲意見交換会 TableA



▲意見交換会 TableB

【TABLE A】

- ・青森から下北へ来て、お食事ラリーに参加し、下北の色々な所を回れたので、○○ラリーをどんどん企画した方がよいと思う。
- ・下北に来て50年になるが、未だに下北人になり切れていない。が最近、行政が非常に積極的になってきていると感じる。
- ・下北かるた（作って13～14年）はとっつきやすく、下北の魅力をよく伝えていると思う。
- ・下北ブランド製品の認知度が低いのが問題。まさかりプラザ等でも扱っていないのはマズイ。地元に対するPRが不足している。

【TABLE B】

- ・函館はイカの街ということで、ブランド化を徹底している。見習いたい。
- ・下北といえば、最近は大間のマグロ。この時期は冷凍マグロなのだが、「大間でマグロを食べてきた」ということに価値があるようだ。
- ・箱根駅伝の宣伝効果はすごいと聞いた。メディアとのタイアップは積極的に考えたい。
- ・地域の魅力というと、例えば、かたつむりやめだかなどもあるが、従来の観光というカテゴリにあてはまらない。自然が好きで自然を見る人の目線は他の人と随分違うのではないか。またそういう人に対しては、お仕着せではなく、邪魔にならないようにケアしていくようなガイドの仕方が必要ではないか。
- ・本格的に学びたい人と、気軽に楽しみたい人と、全部を同じ基準で扱う必要はない。
- ・遊歩道が荒れている。来てくださいという前に、草刈りなどをした方がいい。

旧川内村

日時：3月5日（水）15：00～17：00

場所：むつ市川内庁舎

参加者：11人



▲シェルミュージアム



▲シェルミュージアム



▲むつJCによる解説



▲意見交換会（全体）

【LOHAS（健康＊癒し＊環境）をテーマにしたツアーについて】

川内村で「脳ドックツアー」をやっている。

薬膳料理と、小一時間の運動を組み合わせるのが良い。

子供の情操教育にもいいようだ。

【郷土料理の商品化について】

地元定番のメニューである、味噌貝焼きをもっと普及させたい。

貝焼半島と題して、地域地域の味噌貝焼きに特色を持たせる。

高級な食材と、安価な食材と、2種類の商品を試作するのが良い。

普及のためには天然ホタテの貝殻にこだわるべきか。

仮に陶器を使うとしてもホタテの貝殻を材料にするなどすべきではないか。

【ターゲットについて】

ユースホステルを42年間経営していて、久しぶりに学生がきた。

あらためて、旅の概念そのものが違うということにがっかりさせられた。

交通の不便さや冬の旅につきまとうリスクといったものを理解できていない。

旅の練習を経てから下北にきてくれたらもっと楽しめるのではないかな。

もう少し長い滞在期間で、時間や空間を楽しめるような旅行にすれば、東京の「息詰まる感じ」から解放されるのではないかな。

大間町

日時：3月6日（木）13：00～15：00

場所：大間町総合開発センター

参加者：10人



▲大間町総合開発センター外観



▲センター員による解説



▲意見交換会の様子



▲意見交換会の様子

【べこもちについて】

まぐろの次の目玉が必要。

べこもちづくりは現在5名でやっていて、完全受注生産。

後継者づくりも課題である。一度メディアに取り上げられて注文が殺到したことがあった。

ところが、商品を送ったのにお金が送金されないケースがあった。

対策を講じたい。

【下北カルタについて】

下北カルタはつくられて13～14年経つので、そろそろ各市町村の最近のウリを取り入れて改訂してはどうか。

大間のまぐろも入っていない。

【観光の考え方について】

函館にくる500万人の観光客のうち、1割でも大間に呼べばいい。

北海道と連携した取り組みを考えたい。

ただ、下北は宿泊施設のキャパが小さく、また観光資源も散在しているので、移動に時間がかかり、観光客が来づらい要因となっている。

冬期間は実は、ウニやサクラマス、ババカレイ等、海産物のおいしいシーズンである。

この期間中に観光客を呼べる仕組みをつくりたい。

3.5.「下北かるた」を活用した下北地域の魅力ある資源の普及と啓発活動の実施

「下北かるた」の普及のため、「下北かるた」を利用し、各種の会議や調査等において普及・啓発活動を展開した。

住民意識調査における普及・啓発活動

住民意識調査（小学生（のいる家庭）への学校を通じたアンケート調査、下北地域魅力再発見セミナーにおけるアンケート調査、下北地域の活性化に向けた意見交換会におけるアンケート調査）では、「下北かるた」の概要が分かるようにし、それらに関する設問を用意した。

また、小学生（のいる家庭）への学校を通じたアンケート調査では、すべての家庭に「下北かるた」を配布した。

セミナーにおける普及・啓発活動

下北地域魅力再発見セミナーでは、「下北かるたコンテスト」の表彰に加え、パネルディスカッションでは、「下北かるた」創設者の山本文三氏がパネラーとして参加し、これまでの経緯や今後の期待について表明された。

さらに、「下北かるた」DVDを紹介し、ビジュアルな普及・啓発活動を展開した。

意見交換会における普及・啓発活動

地域住民を対象とした意見交換会では、むつJC担当者が参加し、「下北かるた」についての説明を行った。

さらに、意見交換会会場で、抽選により、参加者に下北かるたをプレゼントした。



▲意見交換会会場における抽選と参加者への下北かるたプレゼント

その他の普及・啓発活動

その他、（ ）「下北かるた」DVDの作成と紹介、（ ）シンポジウム（下北、首都圏）における「下北かるた」に関連したディスカッションなどにより、普及・啓発活動を展開した。